臺灣日日新報 夕刊
三月七日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人　佐々木　齊
發行所　臺北市榮町四丁目卅二番地　臺灣日日新報社
基隆市旭町（電話七八五）基隆支局
臺中市寶町（電話壹〇七）臺中支局
臺南市錦町（電話長式〇）臺南支局
花蓮港街入船町　花蓮港支局
大阪市西區靭南通貳丁目（ニタカビルディング内）大阪支局
東京市京橋區銀座西參丁目（電話銀座五…）東京支局

銘酒　楓白鹿

總豫算成立す

けふ貴族院を通過

【東京七日發同盟】七日の貴族院本會議は二十八億七千餘万円の明年度總豫算案上程の為め一般傍聽席は超滿員の盛況であつた午前十時十四分開會

一、昭和十三年度歳入歳出總豫算案並昭和十三年度各特別會計歳入歳出豫算案

一、豫算外國庫の負擔となるべき契約を為すを要する件

を一括上程林豫算委員長より豫算總會において無修正全會一致可決された旨報告し討論に入り

渡邊千冬子（研究）本豫算案に賛成すると前置し豫算案の内容につき論及物價問題に付き論じ採決に入り總員起立裡に全會一致可決茲に昭和十三年度總豫算案は成立を告げた次いで

一、日本産金振興株式會社法案外一案を上程委員附託となし次いで

一、有價證券引受業法案を上程之また委員附託とし午前十一時四十二分散會

國家の為、慶賀

◇……近衛首相談

【東京七日發同盟】昭和十三年度總豫算成立に關し近衛首相は左の如く語つた

本日昭和十三年度の總豫算は貴族院を通過し茲に其の成立を見るに至つた事は國家の為め誠に慶賀に堪へない、支那事變が新しい段階に入り愈々戰時體制を強化して長期に對處する為めには昭和十三年度の仕事は一層重要になると思ふのである、吾々は此豫算の實施に當つては十二分の注意を以て其の有效適切なる運用を期したいと思ふ

近衛首相を黨首に 全閣僚が〝新新黨運動〟

今後の政局に大轉換

【東京七日發同盟】支那事變は愈々本格的長期戰の段階に至つてゐると見られてゐるのでこれが對應策として帝國の政治、經濟、産業の全般に亙つて再組織を行ひ速かに國防國家としての完成を要望されつつあるが現實においては國防國家への部分的進行が各方面に無用の摩擦、相剋を惹起する傾きがあり現に戰時議會と銘打つて開會となつた第七十三議會はこの趨勢を集中的に表現して相當の相剋闘を畫きつつあり為に國家總動員法案を始め電力國管案の進捗する和唐を來しつつある一方一部には政府の態度を微温優柔なりとし倒閣運動の策謀をさへ進んでゐる現狀にある、この狀態に對し非常時局、時局擔當の責務を負ふ近衛内閣はこの重大時局に對處して誤りなからんことを期する為には我國政治運行の實質的内容に一大變改を加へ、眞の朝野一致官民和協を實現することを措いて他に對策なしといふ認識に到達しこれが大前提として擧國的政黨を出來せしめる必要があるといふこととなり先般來閣内で寄々協議が行はれるに至つた、即ち今次の運動は時局打開、國難克服の為には擧國的政黨の誕生こそ必要とする認識の下に近衛首相を除く殆ど全部の閣僚が參畫して居り『新新黨運動』の名の下に各閣僚の手を通じて政界は固より官界、軍部、財界、學界その他各方面に働きかけんとし既に政界に對する工作に相當な進捗を見てゐると傳へらる、閣僚側の意圖する所に依れば各般の準備の進捗を俟つて黨首として近衛首相の出馬を懇請することとして居り時局打開の方途がこれを措いてなき今日必らず近衛首相の乘出を實現し得るものとの確信に燃えて居り新新黨運動が奏功する場合は所謂昭和維新を實現し得るものと觀る空氣であるから議會の最終段階に入つた今後の政局はこの運動を中心として一大轉換をして行くのではないかと頗る注目されるに至つた

會期延長は必至

政局は漸次複雜微妙

【東京七日發同盟】愈々第三期に入つた今議會は重要諸法案を繞つて波瀾を呼び又政府對政黨の政治的關係も各種の問題を差挾んで漸次微妙複雜になつて來たがこの情勢は今後相當進展の度を加へる事になるだらう從つて殘された二十日足らずの會期では到底この樣な複雜な政治的情勢を打開する事は困難で會期延長は今や必至と見られてゐる程である

濟南城奪回を嚴命 處決督戰を通達

全敗に狼狽の蔣介石

【上海六日發同盟】漢口に在る支那軍最高軍事當局者の言に依れば蔣介石は五日津浦、京漢、同蒲各戰線の前線將領に對し部下軍隊を督勵して抗日戰を督戰せよ、委縮して前進せず又は陣地より逃亡し或は抵抗せずして寸土にても放棄したる者は一律に軍法會議に依つて處決する、該處決は軍政作戰最高指揮官の處理に委せるので特に軍事委員會の許可を得ずして之を執行し得と通達した、また同時に第五戰區司令李宗仁に對しては一週間以内に濟南城を奪回すべく要求し山西省内に在る中央軍及び山西軍に對しては同前線の各軍は黄河を越えて南方に後退するを許さずと嚴命した、右は全線に亙る支那軍の敗戰と戰意喪失を物語るものであるが特に山西省西部の黄河北岸に追詰められた衛立煌指揮の中央軍及び山西軍は進退谷まつた結果急流渦まく黄河を強行渡河して逃走しつつありこれを防止すべく黄河南岸地區には中央軍の精鋭六箇師、湯軍十箇師を集結し督戰してゐるこの蔣介石の狼狽振りを反映して漢口、宜昌方面の人心動揺著しく殘留政府機關の奥地逃入準備が急がれ一般市民の逃亡は益々激しくなり混亂狀態を呈してゐる

明德、新民の— 根本義を明かに

臨時政府の新憲法

【北京六日發同盟】中國臨時政府は正式政府へ發展するの日を待望し目下憲法制定の方針を内定し既に具體的の研究を進めてゐるが新憲法は滿洲國の場合におけると同樣暫定的政府組織法及び人權保障法の兩法に岐れ所謂近代的單一憲法を制定しこれが將來の發展を俟つこととならう、新憲法制定の精神は明德、新民の根本精神を明かにし三民主義の排除、國民黨一黨の專政排斥にあり政府組織法においては政府の組織作用に關する根本原則を規定するが立法に關しては議會主義を執らず現在の議政委員會の如き機構を存置し民意の暢達を根本義とし人權保障法では國民の國家に對する權利義務を明かにして中華民國人民の身體の自由及び財産權の保護を確保し名實ともに法治國としての體制を整備せんとしてゐるものである

〝武漢の秩序亂れ 國府の前途暗澹〟

皇軍の猛進に 陳司令悲鳴

【上海七日發】軍政の中樞武漢の防衛に關して蔣介石は最も頭を惱ましてゐるところで股肱と頼む陳誠を武漢衛戍總司令に任命、要地の防衛と治安維持に當らしめてゐるが京漢、同蒲、津浦の各沿線にくつわを列べて南下しつつある皇軍の猛攻とソ聯の策動及び各地避難民の蝟集、更に防衛部隊と前線出動軍の無秩序、後方殘留部隊の軍紀紊亂は漸次混亂狀態へ導入しつつある、情報によれば陳誠も「武漢の秩序大いに亂れ國家の前途暗澹たり」と歎じて居り、殘留部隊の引揚げを勸說して秩序回復に奔走してゐるものの如く皇軍の進擊に先立つて逸早く内部崩潰の兆が現れて來てゐる

事變の解決策は 國府の全武裝解除

ハヴアナ在住の米人記者が 東洋平和の正論公表

【東京七日發本社特電】南海の共和國キユーバの首都ハヴアナに居住するアメリカの元新聞記者が

この世界を平和に且つ樂しくする為めには持てる國が持たぬ國に對してその持てるものを分け與へねばならぬ、極東平和の根本は列國の滿洲國承認に存する支那事變の解決策は支那の全武裝解除にある

と大膽にも喝破した痛快な著書を最近同市で出版し歐米の論壇にセンセイションを捲起して居るとの快ニユースが六日寺崎キユーバ代理公使により右の書物を添へて外務省に到達した、この快著は〝住みよき世界〟と題し筆者は米人フレドリック・ノーマン氏（元新聞記者）で現在キユーバ首都ハヴアナに住み、獨特の思想に精進數年間の同氏の研究は輝かしい實を結び極東の平和の鍵は日本にありとの結論に到達昨秋ブラツセルに九國會議が開催されるや自ら各國代表に公開狀を送り滿洲國誕生の歴史的意義とその承認の必然性並に支那事變に於ける日本の使命を強調した今回の快著は同氏の新世界平和論のイデオロギーを解說したもので全卷二百七十四頁特にそのアジアの一章は六十頁に亙り支那の半永久的擾亂と腐敗を剔抉して支那國家の存在せざることを說き東亞の平和は日本によつて始めて確保される歴史的必然性を明快に主張して居る

滿洲の獨立は目覺めた滿洲人が日本の支援によつて永年の理想を實現したものである、支那の中央政府とは單に山賊的將領の烏合の集りに過ぎない、それは國民黨と言ふよりは掠奪的ギヤングと言ふべきである、而も赤化の魔手にはこの半壊の國を蔽ひ今や恐るべき共産主義は日本帝國の存立には兩立せざるに至つた世界平和の為東亞の秩序を維持するものは日本以外にない若しこの狀況の歴史的意義を十分に理解するならば滿洲國承認の國際的必要を認めぬものは世界平和及び正義の友とは云へないであらう

更に支那事變に關して同氏は世界平和の大乘的見地より左の七ケ條の和協條件を明示し日支兩國政府並に世界輿論に提言して居る

一、支那の全武裝解除（新に列國共同で國際保安隊を組織し支那全土の治安に任ず）

二、今回の事變の賠償として河北、山西、山東、江西、安徽、浙江の六省を日本へ讓ること

三、滿洲國の承認

四、國際借款團設立

五、新しき世界經濟確立の為め共産的ソヴエートユニオンと絶緣

六、機會均等及び保護均等原則の確立

七、反日教育の廢止、支那國民へ世界平和教育の實施

外務省では直ちに寺崎代理公使に同書數百部を取寄せる事となつた

滿洲建國祝賀

された、寫眞は祝賀式は三月一日午前十時から[illegible]名士參列のもとに盛大に擧行

邦人第二世の教育方針を問答

衆議院豫算總會

【東京七日發同盟】七日の衆議院豫算總會は午前十時二十五分開會

鈴木文治氏（社大）米國に於ける邦人第二世の教育方針につき質し

廣田外相 最近出先の者は一應先方の國籍を取得する事にしてゐるが、日本人たる事には變りはないから日本人としての教育を施す事は勿論必要である、原則としては其の國の教育を受けるが日本人としての美點を失はしめないやう極力努力してゐる、この點については移民協會などでも在留邦人と連絡を取つて種々方法を講じてゐる

内ケ崎文部政務次官 文部省が直接監督する事は出來ないが第二世の父兄と移民協會が連絡を取り日本に關する教育に努力し又母國に留學せしめたり母國に於いて再教育の事を取つたりしてゐる

松田竹千代氏（民政）第二世をして日本精神を體得し日本を海外に宣揚せしめるやう努める考へはないか

外相 米國各地に在る日本の役所にも出來るだけ第二世を使ふやうにしてゐるが文化事業方面でも第二世を教育するやう努めてゐる

平野力三氏（第一）滿洲移民と農村の勞働者不足とは矛盾する事はないか

大谷拓相 現在の計畫の程度では農村勞働力に影響するとは思はれぬ、殊に今度行はんとする青少年滿洲移民の如きは農村より都會に流れる青少年を滿洲に向け得る事となり效果があると思ふ從つて移民計畫を變更する必要はないと思つてゐる

平野氏同農村に於ける醫療施設の不備について山本厚生省參與官に質疑し午後零時三十七分休憩

その日その日

鐵をあげて西を指せば西安、南を指せば漢口、皇軍、馬を中原に進むるの日、近からん

○

政、民兩黨が恐る〱〝政府の聲明〟を信じて〝電力案の共同修正を決定—

○

その片方で、近衛内閣支持の態度を明らかにしておくことを忘れぬ、舵は兩方に附けてある

○

叩き直し、鑄直して出直すことが、經濟的政策への更正、唯一の方策、猶豫せずとも判るべきこと

○

英支の腐れ緣が、雲南借款問題の鐵道借款となつて現はれるかも知れず、英は南支方面では無遠慮に工作する肚

○

巷では次々の値上げ、議會では大臣が物價騰貴の抑制を語つていと爽か

○

就學難、入試難、就職難と難難の行列—だが失望は早計、〝氣永〟と〝熱誠〟とが殘つてゐる

人事

▲安中忠雄氏（内務事務官）七日南部より來北（日之丸館）九日大和丸にて歸京

▲小山淸緣氏（合同鳳梨專務）七日朝來北（鐵道ホテル）

★無絃琴★

戰歿將兵の葬儀は、原則として神式であるが、ソレだけでは呆氣ないといふので引續き佛式でもやるのが多いが、之に對し内地では少からず問題とされ論議されてゐる。この問題につき内地のある雜誌から台灣の某神官に對し神佛兩式葬儀の可否について意見を問うて來た▲某神官の此問ひに對する回答は、實に堂々たるものであり、今日官民の間で論ぜられてゐる此問題に對する一段的な回答案とも見られるので次に其大要を紹介しよう▲この神官は自身神官であるので自分だけの立場で斷案を下す事を避け、先づ戰歿戰士の葬儀に對する佛教徒側の意見や主張を紹介し、次いで神職側の見解を述べ最後に神祇學の大家佐伯有義國學院教授の〝公葬祭について〟の意見を加へ者に最後の判斷を任せてある▲佛教徒側の主張としては〝我國の神代には葬は穢であり、神職は之に觸れない、上代は葬儀には僧侶を迎り哭泣したものだ、人を祀る神社の建立は平安朝以後のこと。それも人鬼の思想に基づいてゐる〟と▲之に對し神職側の主張としては、死は穢でない、大和民族は、死なぬといふ觀念を持てゐる。諾尊が册尊を黄泉に訪ねてゆき日向國橘の小戸で祓除をしたのは、屍體についてゐた穢やうじの穢れを清めたのみで、死そのものの穢ではない。神功皇后は仲哀帝の靈柩に對し自ら齋主となられ祭祀されてゐる。神國日本の姿に茲に顯現されてゐるとしてゐる。

愛情の一群

(66)

村山知義作
伊東顯畫

ふたたび奈落（八）

白と赤の美しいエナメル塗りのハンドバッグを、由子は房江の手に押しつけ、その上に千鳥石鹸の箱を押しつけ、これ上げると無理に受け取らせた揚句、いいんです、いいんです、と云ふのにわざわざ下におりて、円タクを呼んで、値切つて、お金を拂つてくれた。

家ではいつもの通り、叔母さんはもう寢て、叔父さんだけが、このごろ眼の廻るやうに忙しい小學生の模擬試驗の採點をやつてゐた。

房江を見ると、ニコニコして

「ほう、荒城さんの所へ行つたな？」

「ええ、あんまり御無沙汰したから」

「うん、それはいい。（それから答案に眼を落して）なるほど、出帆は船の出て行くこと、で出發は出かけること、か。何だかややこしいな。失望ががつかりすること、で、失敗がやりそこなひ、か。僥倖に振り假名はゲウ コウと、こりや俺も知らなんだぞ。わけは偶然の幸、か。ちや偶然とは何だい？それを掴かんでもいいのか。何だかいい加減なもんだな。こんなもんでいぢめられる子供こそいい迷惑だ。こんなややこしいことを十一や十二の子におぼえられるもんかだ。腦味噌がフヤケてしまふぞ。これで一つ間違つたら三點も引かれて、席順が四十番も五十番も違ふんだから、あてごと見たいなもんさ。こんなものに苦勞せんで房ちやんは樂したよ。あははははは」

房江は、いよいよ女學校に行けぬ、といふことにきまつたときの淋しさが思ひ出され、額をかくしてトントンと二階へあがりながら、また叔父さんきつとついて上つて來るわ、と思つてゐると案の定であつた。

「どうだい、由子さんは御幸福さうだつたかね？」

この叔父さんの使ふ言葉は、クリスチヤン特有の種類のものが多く、房江もフト使つて對手に變な感じを與へたと氣がついてハツとすることがあつた。

「ええ、とつても御幸福さうだつたわ」

「さうか、さうか、それはよかつた。ほほう、これ由子さんに頂戴したのか。ほう、それはよかつた」

無氣味に白い手が、しきりにハンドバッグの艶々しい肌を撫でまはした。

房江がこの叔父について快く思はないことの一つは、人から物を貰ふといふことを當然のことのやうに考へてゐるその考へ方だ。恐らく長い間の傳道師の生活がさういふ習慣を生んだのであらうが、貰ひ物に慣れることは人に貰ひ物を期待する態度となり、それでさへ恥かしくいとはしいのに、その上に、貰ひ物をくれるくれないに依り、その高によつて人の値打をはかるといふ心樣にまで發展して行く。さういふ心樣を見せられると房江は鳥肌立つやうな氣がするのだ。さういふ眼で荒城さんのお姉さんを見られ、はかられるといふことは耐へられない。

無氣味に白い手が、白と赤のエナメルを撫でてゐる間に、さういふ由子に對する見方がジクジクと作り上げられてゐる、由子が穢れにねぢ廻され、けがされ、獲物として狙はれる——

（もうこれからは由子さんから決して頂戴ものをすまい。下さると云つても絶對にことわりしよう）

だが實際にはさういふわけに行かなかつた。光子の就職のことが心配になつて、その翌日行くと[illegible]のはいつた銀の指輪といふ大したものを貰つてしまつた。泣き出しさうにして、ことわつても、指にギユッとはめられ、握り締められ、どうにも仕樣がなかつた。

生れて初めて自分の指に飾られた[illegible]自分の指。やはり胸のワクワクするほどうれしい思ひであつた。

叔父の眼はそれを見たとき、ギロッと光り、うれしさうに細くなり、それから[illegible]を浮べた。

「房ちやんにも[illegible]がありますたなア——何一つ買つても上げられなかつた叔父に[illegible]になつたのだよ、きつと」

繪本で打込む大和魂！諸先生推奬の講談社の繪本をお與へ下さい!!

此の際この時特にお子樣方の教育に御留意下さい

講談社の繪本をお與へ下さい、メキメキ良い子になります

子供は第二の國民！お子樣をより良く強くお育てになることは我々國民第一の務めです

▲双手を擧げて推奬!!

東京女子高等師範學校附屬小學校主事　堀七藏先生

講談社の大努力により、全國の子供達に『子供が良くなる繪本』が提供された事は誠に喜ばしい限りである。俗惡な繪本で子供の心をスポイルすることを私かに心配してゐた私は、など双手をあげて推奬する次第であります。

▲最も教育的の繪本!!

東京高等師範學校附屬小學校訓導　佐佐木秀一先生

『講談社の繪本』は、ろくの點で充分推薦に値する。先づ本の大きさが朝の能力を發揮することが出來て、眼に對する影響も心配がない。そして何よりも嬉しいことは實質が誠に教育的のものから採り、これを教育的に展開させて行くことに力を注いでゐることである。

新發賣の三册大會

支那事變大手柄繪話（50錢）

かちかち山（50錢）

漫畫と軍國美談（50錢）

大評判の既刊五十六册

▲乃木大將 ▲四十七士 ▲岩見重太郎 ▲漫畫傑作集 ▲桃太郎 ▲曾我兄弟 ▲大笑漫畫集 ▲牛若丸 ▲宮本武藏 ▲教訓名畫集 ▲漫畫博覽會 ▲乘物づくし ▲金太郎 ▲漫畫と笑話 ▲楠木正成 ▲イソップ繪話 ▲東京見物 ▲漫畫と考へ物 ▲豐臣秀吉 ▲浦島太郎 ▲子供知識 ▲漫畫と繪話 ▲東郷元帥 ▲花咲爺 ▲童謠畫集 ▲漫畫と頓智 ▲木村重成 ▲リンカーン ▲動物畫集 ▲漫畫とお話大會 ▲加藤清正 ▲孝女白菊 ▲猿蟹合戰 ▲漫畫と昔噺 ▲源爲朝 ▲一寸法師 ▲感心な子供 ▲漫畫と智惠くらべ ▲忠勇美談 ▲阿新丸 ▲漫畫と物知り ▲明治天皇御繪本 ▲文部省[illegible]美談 ▲日本童話集 ▲漫畫と軍歌畫集 ▲文部省[illegible]武勇談 ▲教訓かるた繪本 ▲舌切雀 ▲漫畫と手柄話 ▲文部省[illegible] ▲飛行機畫報 ▲世界お伽噺 ▲漫畫と武勇美談 ▲文部省[illegible] ▲家なき兒 ▲漫畫と學藝會

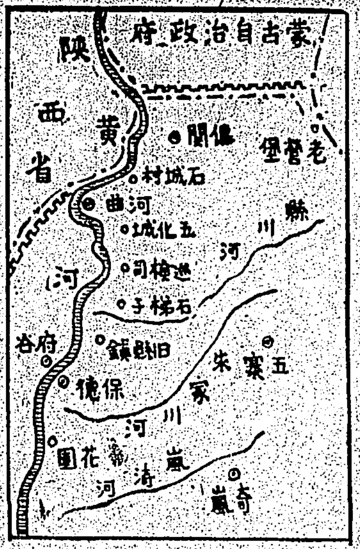
入學、進級のお祝ひ、御訪問の手土産、その他各種贈答品として之れ位喜ばれるものはありません。

全國有名書店にあり　東京・大日本雄辯會講談社

支那事變に對する
皇后陛下の御仁慈
修身書に謹記申し上ぐ

【東京七日發同盟】今次の支那事變を國定教科書に取り入れて小國民の教育に一日も早く國家的感激を傳へたいと文部省圖書局では豫ねて研究を重ねてゐたが愈々今事變に對し皇后陛下の深き深き御仁慈のことどもを修身書に謹記しまた近く改訂される國語讀本には傷痍軍人に對する國民の感謝感激の念を記錄することになつた　皇后陛下の御仁慈は現在尋常小學修身書卷二第二十六課に皇后陛下が民草を御いつくしみ遊ばされ昭和六年の滿洲事變の際我が軍人の身の上に有難き御思召を[illegible]たまひ[illegible]や傷者に賜はつた御事どもを述べ奉つてゐるが今事變における數々の御仁慈の程を適當な時機に同書に謹記し奉らせることになつたものである、また傷痍軍人のことは以前から國語讀本に記錄すべく研究中であつた所偶々支那事變の勃發、戰線進捗となりその貴い戰傷勇士達に對し傷痍軍人記章の改正制定もあり早速傷痍軍人の一部を記錄する方針を決定して近く改正する國語讀本卷十二に採入することとなつた

遂に河曲を占領
城頭高く日章旗飜へる



【大同六日發同盟】六日午前十時敵の抵抗を排除しつつ五花城の線を突破し河曲に向け最後の進撃を續けた岩田、久野村、千田の各部隊は六日午後遂に河曲を占領、城頭高く日章旗を飜へした、各部隊は息つく間もなく殘敵掃蕩を開始した

わが金岡快速部隊
きのふ蒲州に入城
進撃を開始して僅に廿四日目

【北京七日發同盟】我が金岡快速部隊は六日遂に目差す同蒲線の最終點蒲州に入城、城頭高く感激の日章旗を掲げたが顧れば我が山西作戰部隊が紀元の佳節を期し進撃を開始してより實に二十四日目に山西南部の要衝を悉く占據するに至つたものでその進撃の急速、作戰の至妙なる眞に驚異的にして戰史に殘るべき偉勳を發揮したものであつた

○○戰線より

（上）○○へ進撃中の我が○○部隊の活躍（下）第一線に向ふ我が○○部隊（陸軍省許可濟）

二岔堡附近の敵を猛爆

【大同六日發同盟】我が陸軍飛行隊は六日鵬翼を連ねて出動し二岔堡西北二里の谿谷に集結する三千の敵に對し午前午後の二回に亙り徹底的爆撃を敢行し殲滅的打撃を加へた

絶對的な信頼を受けてゐる○○班
明比基隆市議の歸來談

【基隆電話】二ヶ月前より上海方面に赴いてゐた○○部隊○○班隊中尉基隆市議明比実平氏は退營除隊で七日朝○○に歸つて來たが同氏は語る

我々の○○戰隊○○班は軍當局から絶對的な信頼を受け百二十パーセントに役立つてゐる殊に[illegible]れ船員のことゝて健康狀態も上乘で寧ろ病氣にならぬのが不思議な位だ我身を忘れて働く樣は全く涙ぐましい感心なことばかりで部隊長も感謝狀を出すことが出來なくなり今度纒めて感謝の意を表したいと言つてゐた笑談も餘りに數多くなつたそと言つて特別には言へないそれだけに現地軍當局には特に目をかけて戴き死傷する者があれば我が親身の子供のやうに世話をして戴いてゐる戰病者の角谷君も○○部隊長の信任を得て[illegible]者のやうになつてゐた病院に收容される時は弟の身を庇つて實に男らしい堂々たる態度であつた

臺日發聲
ニュース映畫
今夜から四十二報

七日夜から台北市内常設館芳乃館、國際館、大世界館、タイゲキにかけて台灣日日新報社發声ニュース第四十二報を上映する

△武勲赫々二將軍凱旋△躍る米駐屯軍送別分列式△開通近し延びる地下鐵△時の話題△愛國獻納式△幼稚園のお雛樣遊び△カメラは語る思ひ出の津浦線

臺北市兒童遊園地の竣工式

台北市兒童遊園地竣工式は七日午前十時より市内下奎府町の同園内にて神式に依り盛かに執行され、石井市尹、[illegible]、[illegible]一般參列者總代の玉串奉奠あり、市尹の式辭、挨拶、安田氏の祝辭あつて閉式、式後參列者一同五十一名は園内を一巡した＝寫眞（上）玉串奉奠する石井市尹（下）遊園地＝

故久保天隨氏の遺稿上梓
出版費を一般から醵金

元台北帝大教授たりし久保天隨氏は[illegible]歿後本年で恰も五周年に相當するので豫ねて遺稿上梓の計畫あり、右の出版費として一般より醵金し之を久保家へ贈る事となり、實行委員十名が舉げられた、醵金は二圓以上三月末迄に台北帝大文政學部東洋文學研究室に屆けられたいと

角谷軍屬の遺骨
けふ基隆に凱旋
山本、鍾兩氏の遺骨と共に

【基隆電話】○○戰隊附軍屬として上海に出征戰病不幸病魔に仆れた故軍屬基隆市壽町記角谷新治氏以下同戰隊乘組員故軍屬基隆市[illegible]山本國明、同基隆市[illegible]鍾陽福兩君の遺骨は六日○○に到着七日午前八時五十分基隆驛着列車にて無言の凱旋をなしたが、驛前に出迎へた遺族始め軍官民代表、防衛團その他關係者堵列の中を角谷氏の遺骨は壽町自宅に歸還、山本、鍾兩君の遺骨は[illegible]寺に安置された近く○○部隊の合同葬儀が執行される

第十九南進丸
南支沿岸で坐礁
乘組員は附近に上陸

【基隆電話】林兼商店基隆支店所屬手繰船第十九南進丸は僚船第十八南進丸と共に南支沿岸にて漁撈中去る五日福建省東南角[illegible]南方列島で坐礁し無線技師が乘つてゐなかつた爲め僚船第十八南進丸が六日馬公に歸着この旨屆出基隆にも通報があつたので同店では更に第十八南進丸を出動せしめ第十八號と協力引卸作業に從ふことになつてゐるが乘組員九名は上陸無事なるを得たが何しろ支那のことではありその後の船員の安否が氣遣はれてゐる

臺灣茶とペルシヤ阿片の
物々交換を行ふ
良洋丸基隆を出帆

【基隆電話】三井ライン貨物船良洋丸は六日夕刻基隆に寄港七日朝ペルシヤに向けて出港したが同船は台灣茶とペルシヤ阿片の物々交換を行ふものであつて基隆ではお茶を滿載、日波親善の機運濃厚なる際とて今後の貿易も順調に運ぶものと大いに期待されてゐる

湖南丸が入港

【基隆電話】商船沖繩航路湖南丸は七日朝基隆に入港したが同船より沖繩航路スピードアップの第一船として來る九日出港の日、同船で農林省山林局和田、神馬兩技師が沖繩、台灣の山林視察の爲め同局[illegible]、川崎兩技手と共に來台した尚三等船客中の台北市建成町宮田忠夫（[illegible]）假名は船中泥醉して狼藉[illegible]移動警察官に惡罵を浴びせ入港後[illegible]

公學校の增設方を陳情
基隆保護者代表が

【基隆電話】基隆市各公學校保護者會の聯合代表たる何[illegible]氏外委員は六日午後協議の結果更に七日朝公會堂に會合協議を續け[illegible]公の一學級增加更に二部制施行にしても尚收容不能の兒童が出る狀態に何んとかせねばならぬとあつて出來得べくんば新に一校を開校して貰ひたいとの意味を市當局に協議終了後陳情をなした

大谷大學長に
大須賀秀道氏決定

【京都六日發同盟】大谷大學では過般辭任した本多學長の後任問題につき五日評議員會を開催し新學長として大谷大學講師大須賀秀道氏を推薦することになり七日正式に決定することになつた

潮州郡聯合青年團の大會

【高雄電話】高雄州潮州郡聯合青年團大會は六日午前十一時より州聯合青年團總裁代理星野教育課長臨場の下に開催、先づ第一會場たる潮州神社に郡下青年團男子十五團女子十四團の團員約千名參集し皇軍の武運長久を祈願し渡辺内埔青年團長の宣言文朗讀あり終つて旗行列をなし愛國行進曲を高唱しつつ街内を行進し第二會場たる潮州公學校に到り同校講堂にて大會を開いた、國歌合唱、郡青年團長佐藤郡守の令旨奉讀、優良青年團員の表彰あり佐藤聯合青年團長の訓示、團員の研究發表、星野總裁代理の訓示、來賓松崎、内埔公學校長の祝辭あり、午後二時過ぎ閉式、引續き川上潮州聯合分會長の上海戰線視察に付ての講演があつた

沖繩縣宮古郡下に
物凄い龍卷が襲來
人家及び漁船に被害甚大

【那覇七日發本社特電】五日午後九時頃宮古郡下に雷鳴と共に豪雨と物凄い龍卷襲來、家屋倒壞、浸水等で被害甚大、殊に平良町の如きは龍卷の為めに繋留中の船十數隻が空へ卷き上げられ更に宮古無電工事場の建物も吹き飛ばされた、龍卷に依る損害約一万數千円人畜の被害はない模樣

砲彈型

大西洋横斷百年記念博

【ロンドン發同盟郵信】一八三九年四月蒸汽船が始めて大西洋を横斷してから今年が丁度百年目に當るので ロンドンでは二月早々科學博物館で大西洋横斷百年記念博覽會が開催スタンレー商相臨席の下に華々しく開會式を擧げることになつた、最初に大西洋を横斷したのはロンドン・コルク（ドーヴァ海峡）間の連絡船シリアス號と云ふ僅か七百二噸の船舶でコルクからニューヨークまで大西洋の荒浪を乘り切つて無事に横斷出來たのは奇蹟的成功とされたものだ、博覽會にはこのシリアス號の船首の一部を始め、シリアス號から最近の豪華船ノルマンデー號、クイーン・メリー號に至るまで各時代の大西洋の客船の模型などを網羅するところなく陳列し大西洋海運の發展史をそのまま繰り擴げることとなつてゐる

英國森林調査に大童

【ロンドン發同盟郵信】英國政府は最近國防の見地から國内の森林調査を行ふことゝなり注目されてゐる、去る二月四日英國林業委員會では森林業者、森林所有者代表を集めこの問題につき協議を重ねたが、その結果とりあへず現在英國領土内にある森林資源の調査を急ぐこととなつた、英國は大戰の際木材の缺乏に惱んだ結果一九二〇年林業委員會を設立したのであるが、今回同委員會は英國領内の木材保存を二ヶ年間の戰爭に堪へ得るやうにし、一方國内生産を增加せしむる方法を講ずることになつた譯である。このため同委員會では從來一年間に二万二千エーカーの植林を行つてゐたのを百万エーカーに增し一方[illegible]を[illegible]するにつとめることとなつた

新「ハニームーン橋」出現せん

【ナイヤガラ發同盟郵信】「ハニームーンはナイヤガラ」と云ふ言葉は米國中の通り言葉で、特に「ハニームーン橋」は高さ千二百呎、彼氏、彼女が手を携へてナイヤガラ瀑布を觀るのには全くおあつらへ向きの所だつたが、この名物の橋が去る一月二十六日流氷のため脆くも押し流されて加米兩國の交通を全く杜絶させて了つた、そこでインターナショナル鐵道會社では直ちに「新ホニームーン橋」を架設することとなつたが、更にカナダ、オンタリオ州の道路局長ニックニステン氏は再度この樣なことがあつてはとニューヨーク州當局と協力して「ホニームーン橋」から下流千呎の場所にこれと並行に堂々たる今一つの新橋を架設することに決定した、「新ホニームーン橋」に對抗して新郎新婦を大いに誘引しようと目下趣向を凝らしてゐるとのことである

米國のストライキ統計

【ワシントン發同盟郵信】米國勞働省の年次報告書第二十五輯はこのほど發行されたが、一九三七年度のストライキ數に關しては次のやうな統計を示され米國勞働界の動向を如實に物語つてゐる

一、ストライキ總數　三、七四二件
一、同參加人員　一、七四五、〇〇〇名

最もストライキの多かつたのは三月の六百五件であり、以下五月の五百七十四件、六月の五百六十八件と漸減してゐる、全ストライキ中勞働省調停局の取扱つた勞働爭議は總計千二百六十七件でこれに參加した勞働者數は百万人に達してゐる

罐を入場料に

【ハリファックス（カナダ）發同盟郵信】カナダ、ノヴァ・スコチアのハリファックスと言ふ所でこのほど奇妙な映畫會が行はれた、入場者はすべて[illegible]製の空罐を入場料代りに納めると言ふので、この一晩でおよそ二千の罐が集まつたが、これはみな貧困兒童の冬期朝食給與の費用に當てられた

自働預入裝置

【ニューヨーク發同盟郵信】預金者が小切手を預入けるのに一々順番を待たなくても濟む樣な便利な施設が最近ニューヨーク市内の銀行に取りつけられた、これは預金者が銀行の廊内に取りつけた漏斗の中に小切手を投げ入れるとそれがその儘自動的に[illegible]に繰られるやうな裝置になつてゐるので、この機械は一分間に百枚の小切手を取扱ふことが出來、一日の終りに出納係の行員がこれを[illegible]にとると言ふ仕組である

三十二年振りに歸つて來た葉書

【リヨン發同盟郵信】フランスのリヨン南方ローヌ河畔のクリニア郵便局では一九〇四年六月二十五日の消印の附いたアルジェリア・オランあての葉書がこのほど三十二年振りに差出人の手許へ歸つて來た次のやうな[illegible]書がついて[illegible]「名宛人不明」

「あすの天氣」

臺北地方　東の疾風後小雨
北部地方　北東の强風雨
東部地方　北の疾風後雨
西部地方　北の疾風後雨
南部地方　北の疾風後小雨

概況（七日）七八四粍の高氣壓は蒙古方面にあり南東に移動し北部が雨南部は晴他は一般に盛北部海上は北東の强風雨、浪高く南部海上は南の和風晴海上は穩であります

各地温度（七日午後二時）

恒春	二六・〇	臺中	二〇・三
臺東	二三・二	臺北	一六・七
高雄	二七・九	基隆	一三・九
臺南	二八・二	那覇	一八・七
澎湖	二〇・六	鹿児島	一三・七
阿里山	―	長崎	八・七
花蓮港	一九・九	石垣島	二〇・六

今晩の映畫

◆國際館（晝三時四〇上映）
1 週日ニュース 支那事變ニュース　午後七・一〇分
2 夕暮れの歌　七・三〇分
3 巴里の暗黒街　八・一〇分

◆新世界館（晝四時半上映）
1 怪盗天魔團　午後七・一〇分
2 ペ社ニュース　八・〇〇分
3 新婚玉手箱　八・五〇分
4 伊那節やくざ　九・三五分

◆タイゲキ（晝十二時三〇上映）
1 各社ニュース　午後七・二〇分
2 Gメンを語る[illegible]　七・三三分
3 落府歩兵隊　七・五五分
4 嗚呼は遠けれど　八・四五分

◆大世界館（晝十二時半上映）
1 週日ニュース　午後六・三五分
2 ジャングル・ロマ[illegible]　六・五七分
3 踊る猛者　七・四一分
4 東海道連れ美女傳　八・一六分

◆芳乃館（晝十二時半上映）
1 週日・大毎ニュース　午後七・〇〇分
2 元祿十六年　七・一五分
3 呼子鳥（前篇）　八・三〇分
4 呼子鳥（後篇）　九・二〇分

咳が烈しく出る
胸が痛む
熱も少しある　そんな時は
ゴリヤウ（護療）
[illegible]

無敵皇軍の精華を讃ふ！（軍歌々聲隊）
堂々たる行軍　陸軍々樂隊　指揮 山口常光
皇軍の精華（片面）
不朽の大マーチ！（瀬戸口藤吉作曲）
軍艦行進曲　海軍々樂隊　指揮 内藤清五
軍艦行進曲（片面）
（一枚一圓五十錢）
最優秀 RCAビクター ハイファイデリティ録音
ビクターのスターレコード

愛國傑作流行歌
軍国夫婦郵便（20066）
是非！お聴き下さい！
今一番流行つてゐる流行歌はこれです
唄 塩まさる　新橋みどり
（片面）春來る北支　松島詩子
キングレコード

美しい詩曲と唄！
乙女鶯
唄 由利あけみ
作詞 佐伯孝夫　作曲 古賀政男
テイチク

春蒔タネ
球根　ダリヤ　グラジオラス　各五種九〇錢　組合せ（一組十球）送料共 金一円九十錢
臺北市大正町　臺灣種苗公司
【カタログ進呈】
出張店 基隆市義重町ユアリマス

生徒募集
公認 東洋自動車講習所
晝間 四月一日　夜間 毎月十日開始
活動寫眞應用設備内容完全
臺北市蓬萊町参貳壹番地
所長 [illegible]
（規則書申込次第進呈）

ぜん息　神經痛や
中風・高血壓（不治でない）
血の「濁り」をとり原因から治療せよ
難取扱で有名な今津醫學博士は[illegible]と此の病氣の原因を徹底的に研究した結果

（左研究中の今津醫學博士）
酒煙草 花柳病或は内臓の障害等で身體を養ふ大切な血液が濁り惡くなつて循環が不順になり、神經が侵される爲め起るので血液の濁りを除去して酒毒に[illegible]し、動脈硬化の原因を除いて血壓を[illegible]し、循環を良くして神經の障害を除けば治る、決して不治でない事を多數の實驗に依り證明
血液淨化劑 [illegible]
中風 で不自由もつれに惱む人
高血壓、動脈硬化で肩こり耳鳴り頭痛目まひ、動悸ふら〳〵便秘不眠
神經痛、[illegible]、ふるひ、シビレなど[illegible]の危險ある人
ぜん息 でせき、たん[illegible]呼吸困難、ヒー〳〵喘で苦しむ人
神經痛 やリウマチで手足腰背中や關節が痛んで困れる人は一日も早く大阪市、阪急線三國驛前
今津淨化研究所へ遠慮なく行くか、遠方はつらい症狀を詳しく記し、[illegible]がよい！
血液を淨化して原因から[illegible]る新療法を[illegible]に教へらる

家庭と婦人

日光浴用の衣裳（下）
薄黄色地に青の水玉をあしらつた日光浴着、赤と青で模様をとつた帽子の紐が愛らしい。モデルは昨日と同じくドロシイ・ムーア嬢

婦人のための榮養常識と獻立（二）

中央研究所衛生部囑託　和田登喜子

尚內台の女學生の嗜好に就いて調査されました一、二の成績を御紹介いたします

昭和十二年六月、台北第一高女で、總人員八百五十人について、其嗜好調査をされた成績をここに拜借してまいります。

野菜類二十種の內、嫌ひが好きより多數であつたものは、人參、三ツ葉、獨活、蕗、冬瓜でありまして、其內、獨活（好き一二三名嫌ひ二九六名、其他四四一名）蕗（好き二六八名嫌ひ三〇八名、其他二七四名）は食べた經驗者が少いためか、好き嫌ひ何れにも屬せざる者頗る多く、從而、獨活と蕗とを除外いたしまして、人參では好き一四二名、嫌ひ五六八名、其他一四〇名であつて斷然嫌ひとしたものが多く、他方人參を知らぬものは恐らくなからうと思はれる點から考へますと、この調査の結果は相當眞實性を物語つてゐることと思はれます

三ツ葉は、好き二七四名、嫌ひ三二一名、其他二五五名であつて嫌ひが多く、冬瓜では、好き一八五名、嫌ひ三七三名、其他二九二名となつてをりまして、結局嫌ひに屬するもの甚だ多い。同じ瓜類でも、胡瓜では好き七一四名、嫌ひ二三名、其他一一三名。南瓜では好き五三三名、嫌ひ二一〇名、其他一〇七名で、この兩者は、大體女學生達の嗜好に適してゐるやうです。

△

次に好きなものとしては、何といつても芋類で、甘藷では好き七〇三名、嫌ひ三八名、其他一〇九名、馬鈴薯は、好き五四八名、嫌ひ八五名、其他二一七名、里芋では好き五七〇名、嫌ひ八四名、其他一九六名となつてゐます。

茄子では、好き四三三名、嫌ひ一九七名、其他二二〇名、好きとした者多く、トマトでは好き六三四名、嫌ひ一一九名、其他九七名となつてをり、これ亦彼女達の好物の一の樣であります。

果實、海草類合計二十種に就いては何れも大多數の者の好物となつてゐます。

又牛、豚、鷄肉に就いては大多數の者はこれを好み、好き或は嫌ひと意思を表示したものの比は、約六對一の割合となつてゐます。

魚類では、鯛は殆ど全部のものが好くらしく、好き六八五名、嫌ひ四二名、其他一二三名となつてをり、其他の魚類十四種に就いて食べた經驗のない者が多いと思はれる、鮒魚、鰯を除き其他のものは概ね好むやうでございます。

、乾物節物では、烏賊を嗜好するもの多く、好き六四七名、嫌ひ七六名、其他一二七名、蛸は好き五三三名、嫌ひ一二三名其他一九五名となつてをります。

其他の嗜好物としては、たいのこ、數の子、鰹節、蒲鉾、鰻等が擧げられてをります。

△

次に、昭和六年篠田理博及、伊藤、岡兩女史の手で奈良女子師範、京都府立桃山高女、府立第一女、同志社高女、並に平安女學院の五校、總人員一三〇〇名に就いて行はれた其結果を御紹介いたします

A一、年令により變化なきもの。年齡の差なく好まれてゐるものは、松茸、ほうれん草、海苔、苺、梨、西瓜、チョコレート、甘納豆、かきもち、アイスクリーム、紅茶、蝦、鯛、及び料理法では附燒、中等度に好かれてゐるものは、玉葱、寒天、羊羹及び料理法では、いためた物。嫌はれてゐるものは鰻及燻製

二、年齡と共に嫌となるもの
人參、鰻、鮎煮

三、年齡と共に好きになるもの
馬鈴薯、葱、トマト、牛蒡、ハム、酢のもの

B加工の影響

牛乳を餘り好かぬ京都婦人がシュウクリームや、アイスクリームを好むことは、加工の影響もあらうが同時に女學生の健康流行も考慮に入れる必要があります。加工の影響の一番明かなのは、大豆、及び其製品でございまして大豆、湯葉、豆腐においては五十％內外の嗜好率を示してゐたものが、油揚にすると嗜好度が急に增加して來る等

要之、嗜好は、季候、土地、習慣、年齡、其他色々の條件で支配されますから、一樣に律することは出來ません、從而、田舍の女工達の嗜好をもつて、インテリ都會の女學生、又は一般婦人の嗜好と見なすことは當を得ないのでありますが、女學生といひ、女工といひ、何れにおいても、好きなものといへば、芋類、瓜類、蛸、烏賊等と共通點を見出したことは、此年頃の女性にとつて否むべからざる共通の嗜好と見て大きな誤ちはなからうかと思はれます。

△

又嫌ひなものとして人參は何れにも共通してゐるやうでございます。

これに反しトマトの樣なものは榮養に關する知識を授けられてゐる女學生達には嗜好食品となり、榮養知識のない田舍の女工達には省みられないのも、嗜好の特異性を考へるのに興味ある問題でございます。

主食と副食

我國は昔から「瑞穗の國」と申されまして、我々は祖先から米を主食に供して來てゐるのでございます。

主食と致しまして米は實に結構なものでございます。しかしどんな食品でも唯一品丈けで、萬能榮養素を含んでゐる、といふものはございませんから、米丈を永く攝つてゆく譯には參りません。米に含まれてゐない他の榮養素は、これを副食物で求めなければなりません。近頃一部の人々の間で玄米食を恰も完全食の樣に唱へてゐる向もありますが、今申し上げました通り、玄米ばかりでは決して完全食ではございません。

△

又、白米と玄米とを比べますと明かに玄米では消化が惡く、軟下劑のやうな感をするのでございます。この事に就きましては、內務省榮養研究所で行つた精しい研究がございます。又一方白米の消化は誠に良いのでございますが、既に御承知の樣に、胚芽や銀皮が無くなつてをりますので、ヴイタミンBを缺いてをりますから、副食物で之れを補はなければ、遂には脚氣等の原因となります。又精白するのに從來は、搗粉を用ひて來たのでございますが、搗粉自體が人體に有害であるばかりでなく、搗粉や化粧粉があるために、淘洗による米質の流出等を考へますと大變な不經濟な事にもなるのでございます。內地では搗粉使用を嚴禁した縣が段々に殖えてをります。

△

そこで、消化吸收もよく、淘洗による損失も無く、必要なヴイタミンをも缺かさぬものと申しますと、標準無砂七分搗米、又は島薗博士の御考案になつた胚芽米等は蓋し主食としては推奬さるべきものと思ひます。

あなたの美を輝かす爲に

▽外紙から△

〝美は遠からず〟——あなたのちよつとしたお手入れであなたの肉體は美しく艶々しく保たれるといふ秘訣を——近著の外誌から……

★

（問）——私は爪を長くしてゐますが、これがお台所仕事の時に非常に邪魔になつて困ります、いつたいどうしたならばよいでせうか？

（答）——あなたは爪を長くし過ぎるのではないでせうか、極端に長くしてポイント型にしてをられることは有閑婦人以外には不適當と思ひます、音樂家、家政婦の方々、タイピスト、園藝家には長くポイントにしてゐるのはいけません、禍を招く因です、それからカルシウム分が不足すると爪を害ひます、乾燥した時は毛のかたい爪ブラシで刺戟するのがよろしい、表皮が割れるやうな場合には效果があります、ブラシは靜かにあて、夜眠る時汗止め液で少し磨きます、かうすると爪が折れたりするやうなことは避けられますなほ、總體的にあなたの美を增すカルシウム分を適度に補ふためには、牛乳を召し上れとおすすめいたします

（問）——私の手は非常に汗かきであるために人前に出て困ることがありますが、どうしたならばよいでせうか——

（答）——アストリンゼントローションをお用ひになればよいでせう、爪の磨き上げの色合は自然色に近い方がよいのですが、現在のモードは幾分眞珠色に近い色調でです、けれどもあなたのドレスに調和した色調で磨き上げる方が個性美を活かすことになりませう、もしも爪が荒れてゐましたならば油でお磨きなさい

（問）——冬期間暗紅に惱む者ですが效果的な手當てをお知らせ下さい

（答）——血液の循環が惡いために頬が暗紅になるのですから、先づ第一に血液の循環を良くすることです、それには根氣よく次の方法を實行なさることです

朝の洗顔はなるべく微温湯で洗ひ、その後でコールドクリームをつけてマッサージします、この場合內側から外側へ、下から上へと揉みあげることです、一つは皺の豫防であり、一つは皮膚組織を刺戟して各隙間につく斑點を除くためです、輕くかうしてマッサージを終へてからお化粧をなさることです、夜分おやすみになる前にも洗顔なさるかコールドクリームで綺麗に拭き取りまた輕くマッサージして後に化粧水か榮養クリームを塗布します

健康相談

酒を嫌ひにする方法

（問）主人が酒のみで困ります。普段はとてもいいのですが、一度すぎると手におへません、何か名案はありませんか、若しないなら子供をつれて離縁します。私一人でも子供を中等教育位させてやれると思ひます（一女）

（答）世間では味噌汁の中へ酒を入れて飲ませると酒好きの人も酒が嫌いになると云はれて居ます、しかし本當のことを云へば、本人の自覺に待つ以外酒を止めさせる良法はありません

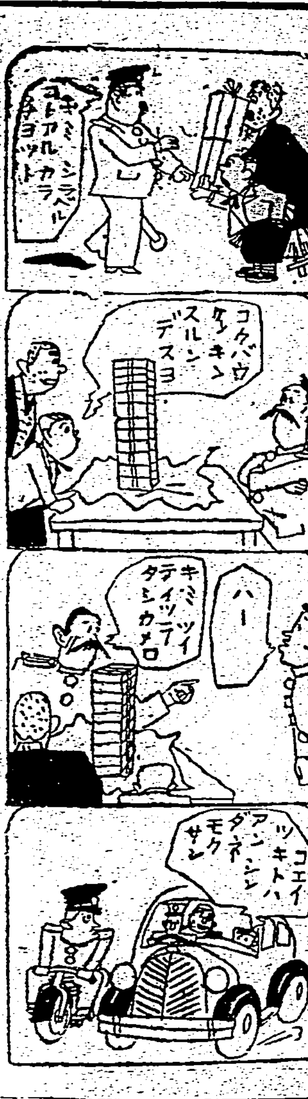
しかし「それなら離縁を求める」と云ふ貴女の考へ方も少し亂暴です、殊にお子さん迄あり、又貴女が酒好きの主人を去らうとする動機が子供可愛さにあるに至つては尚更です、子供は兩親揃つて育ててこそ初めて身も心もスク〳〵と正常に伸びるものだと私は思つてゐます、どんなにつまらない親でも無いよりはよいものです、まして貴女の御主人は酒を飲まない平素は迚も人良しだと貴女自身も云つて居られる程の人柄だとすれば尚更の事です。貴女に離縁を思ひ立つに至らしめた主人の酒が隨分亂暴なものであらう事は私にも十分推察出來ます、しかし貴女の一家を不幸にし、貴女の子供を不幸にする處のものは主人の大酒にもまして貴女のその浮き腰、その考へ違いにあらうと私は考へます。

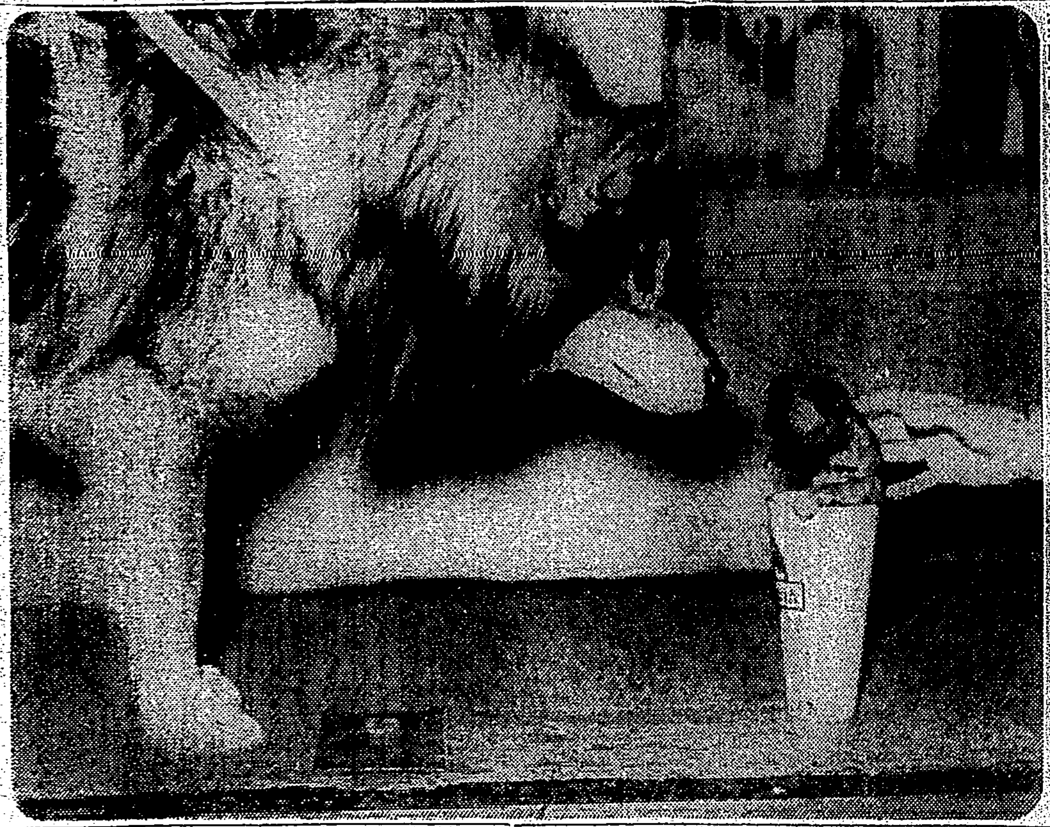
には貴女に、貴女の主人が自覺的に「酒は惡い、酒を控へよう」と考へる樣になる樣努力する事をお奬めします、それには主人の心に貴女及び子供に對する深い〳〵愛情と責任感を喚び起させる一方、大酒が如何に大害あり、壽命を縮め家庭經濟を困難にし、又世間的に信用を落して成功を取り逃がさせるものであるかを深い愛情を以て訴へるべきです。要するに貴女の現在の惱みを解決するものは貴女の深い細かな愛情です。小量にこれを嗜めば百藥の長だと云はれる酒は度を過せば心臟の機能を弱めてかりそめの病氣にも命を落し血管の硬化を早めて腦溢血の危險を招き、又肝臟（肝硬變）腎臟（萎縮腎）膵臟等身體に取つて大切な臟器の病氣を起して自己一身の壽命を縮めるに止らず、身體の虚弱な精神の薄弱な子供を生んで子孫に迄も害毒を殘すのでありますから、常識ある世の男性が酒に飲まれる恐なき事を願つて止みません

連載漫画　若様センチャン　27

川原久仁於

ニマンエンモノ、タイキンヲ、モツテキルノデ、オマハリサンニトガメラレ、ケイサツニ、ツレテユカレタ。センチャンハ「コクバウケンキン、スルノデス」ト、イフト、ショチャウサンハ、ソレナラ、ホントニ、ケンキンスルノカ、ミトドケル、トイツテオマハリサンヲ、ツケサセタ。センチャンハ、ヨロコンダ、アツラヘムキノ、ゴエイガ、デキタカラデス。


キミ、シラベルコトガアルカラチヨツト
コクバウケンキンスルンデスヨ
ハー
キミ、ツイテイツテタシカメロ
ゴエイツキトハアンシンダネモクサン



大きいのと小さいのと
同じ犬とは申しましても、ピンからキリまであります。巴里の犬の展覧會に出場した最大の犬と最小の犬、いづれも[illegible]

時節柄有合せのものや古い衣裳を再生させよ

その活かし方の例二三

夫々立派なものが出來ます

非常時、國家總動員の秋に當つて國民はみな緊張せねばならぬ時でありまして、新らしい衣裳を造ることなどは、控へてほしいものです。それで有合せや古い衣裳を活かして新しくする工夫をいたしたいと思ひます

×

たとへば、流行後れの古い織物の片側帯を染め返して、名古屋帯とハンドバッグを造つてみませう。大方の帯は、おたいこに出る所に模樣が二ケ所ありますから大手（たれ）の方に近い方をハンドバッグにするやう、自分の好みの絲で、地織の模樣の輪郭だけを刺繍しておく、その他の模樣も思ひのままに好みの絲で輪郭だけ刺繍致しまして、ハンドバッグになる所の模樣だけ切り取り、切りはなれた所は、ていねいにはぎ合せて、名古屋帯に仕立てます。刺繍の入れ方は先きに地織がありますから、餘りゴテ〳〵と澤山入れないでケシ縫と中陰縫切りくらゐの程度がよろしいと思ひます。

×

又有合せの黒無地のお羽織など、お若い方の繪羽式に刺繍致します時、お孃樣好みでしたら明るい色絲で、肩から背にかけて、バラの花か、しだれ櫻の一枝でも、スガぼかし又は平縫切りなぞの刺繍をほどこし、若奥樣向きでしたら、前身頃にかけて、つたかづらの一枝二枝か、又は古代模樣の一片づつでも入れましたら、どんなにか人目を引く趣味の羽織が出來上りませう。

×

もし色物で地紋がございました場合、その地紋をそのまま刺繍で活かしましても巾々高尚なものが出來ます。その外納戸縞模樣の流行後れなどでも一寸した刺繍の工夫で新品におとらぬ好い物が出來ます。

×

すべての衣裳に工夫致しますと時日分は置か捌けないとか、刺繍は六ケ敷しいだらうとか心配なさる方がありますが一寸した自分の思つきで、要は描けなくとも、案外簡單に好い物が出來ますから、何でも日常目についた物から、材料や圖案を思ひついて、六ケ敷く考へずに刺繍をすることが一番肝心だと思ひます。

×

前申しました事は、古物や有合せの品物を極際としての刺繍で活かす方法でございますが、一度日本刺繍を習つておきますと、上品で高尚な御婦人の仕事として、時には一家の經濟を助ける一助ともなりますから趣味と實益とを兼ねて、なつとく日本刺繍を實生活に活かしましたら、どんなにか家庭を明るく、美しくし、喜び合ふ事が出來るかと存じます。又日本刺繍の好い所は刺繍がいらなくなつた時、その刺繍をほどいて絲を入れたにすかが出來ることで、これには染ではその自由がききません。

自分で絲を染めて使用するなど却々おつくうなものですが、番茶として、色々の草木を煮出して、その汁で染めると、たとへば玉ねぎの上皮、番茶の煮出し、黒豆の煮汁などで、ここに一つ染めて刺繍致しますと、そこにも古風な趣味のものが出來ます（桐井律ます）

分泌物の旺盛な
青少年の肌や
學窓を去つて
お化粧される
お嬢樣方には
不可欠の石鹸
☆
鐵の樣な逞しい健康は
純粋なミツワの
御常用から得られます
弾力に充ちた美しい肌
白粉の冴えお肌は
緩和なミツワの作用で
ミツワ石鹸
本舗 東京・神田 丸見屋商店

國定忠次（127）

長谷川伸作
岩田専太郎畫

騒落屋敷（六）

本間正助は呼笛を吹かせ總勢を集め、經驗がさすがに役に立つ、河原へ多く堤へ少く、人を配置して遠巻をさせ、その一方、村方の者を手傳ひに狩出せてゐるが、村方の者は、催促されても出足が思ひきつて遅い。

忠次の擧に手を貸して怨みを買つたのでは後々が怖い、のみならず、忠次なら逃がす手助けがしたいくらゐだ、たれしも、かう思つてゐるのでは、到底けふの捕物の間にあひさうもない。

本間は堤の上で業を煮やし、

「何でえだらしのねえ、罷れ、組んでみろ！」

いくら命じても河原の十手持は忠次の名に恐れてかかるものがない。手もなく倒されたのが、忠次なればこその早技と、いよいよ怖いものにしてゐる。

十手持のうちに後詰の考へのを持つ氣のものもある、が、後詰のものは國定で、磯屋和十郎が詮議に村のものを調べる、その方に使はれ後詰どころではない。

磯屋はいろいろ調べた揚句、お徳にたうとう眼をつけ、忠次の家の軒先で日を浴びながら、ねちねちと訊いてゐる。

「手前お徳といふのか。忠次の何だ？」

お徳は江戸大名屋敷で、おはしたながら奉公したことがある、それに大膽な女だけに、見掛けは恐怖にしてゐるが、内心びくともしてゐない。

「忠次と申す者と私とは何の仔細もございません」

「おやッ、手前妙な口のきき方をするな。眼に武家奉公を鼻にかけやがつて、どうせ手前なんざ貧乏大名のおはしただらう。おう、忠次と訳があるといふ噂だ、妾だらう」

お徳は磯屋の顔を眺めて、唇を咬んでゐる。

「おやッ忠次の妾といつたのが氣に入らねえか。妾だから妾といつたんだ、默つてゐると不爲だぞ」

お徳は恐れ氣もなく、磯屋の顔を見て、

「伺ひますが、只今、どうせ手前なんぞは貧乏大名のおはしただらうと仰有いました」

「その通りだらう。云つたがどうした」

「ご高恩の御主様を口汚なく罵られましては、御奉公人として聞き棄てになりません」

「生意氣な」

「何とでも仰有い、村役の方々もそれに居て聞いて居りましたから間違ないことにはなりません。忠次と申す者についてのお調べは幾重にも受けますが、只今の悪口は江戸表お屋敷へ必ず申上げ、黒白を蛇と爭ひますからそのお心得で願ひます」

切り口上で捲したてるお徳の權幕に、磯屋は冷たく笑ひながら、

「生意氣な、おう村役人、この女お屋敷奉公したことがあるのか。何？、ある、どちら様だ——何だと、はつきり云へ。酒井様だと、どちら様の酒井様だ、伊勢崎か」

村役人の一人が愚かしい顔をして、

「いいえ」

「若狹小濱の酒井様か、違ふの。姫路の酒井様か、自烈てえな、早く申上げろい」

「はい。お江戸西御丸下の酒井様で」

「えッ」

西丸下の酒井は越前敦賀一万石の小大名だ、今、相模守忠順が嗣いでゐる、十年ばかり前までは先代若狹守忠進が、寺社奉行、京都所司代を經て十四五年の久しきの間の老中であつた、今は卒として世にない人だが、磯谷和十郎にとつてお引立の恩ある人だ、姓を聞いただけで咽喉の裏が乾いた。

「さうか。西御丸下の酒井様へご奉公申上げたのか、それでは身状の確かな女に違ひない」

それと云はずに失言の取消しをやつた、そんな事の為めに、磯屋はお徳の調べに手心をした、で、忠次の行方については、

「一向に存じません」

と、お徳がいへば、

「知らねえか、さうか」

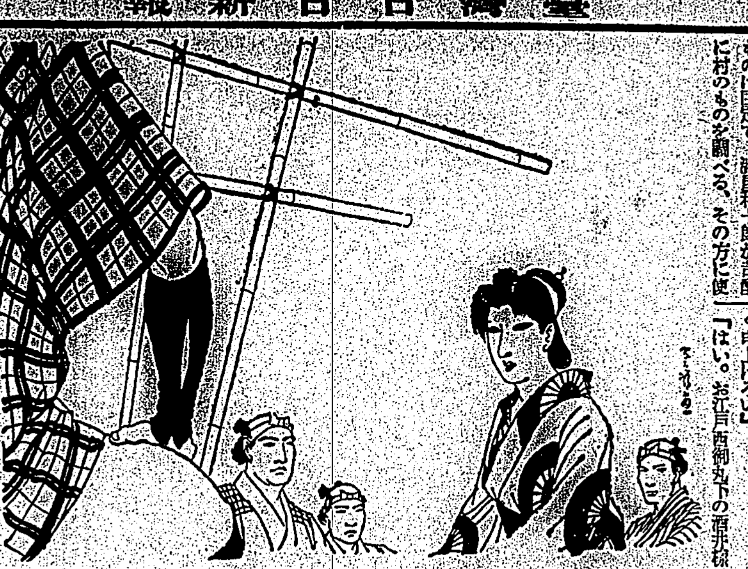
と、済ましてしまつた。お徳がいはない限り、村の者は、

「忠次は草津へ湯治に行くと申しました。けい、女房も子分も一緒でございます」

かういひ張れる。

その一方、早川の河原では本間正助の命した石投げ攻めが行はれてゐる。

矢次早に飛んでくる石が、友五郎に雨霰と降りかかつてゐる。



カナ文字ニュース

△山西省ノ汾河右岸ハウメンヲコウゲキシテキタワガ岡崎部隊ハ五日サラニ前進シテ黄河左岸ノ河津トイフトコロヲセンリヤウシマシタ

△臺灣ノ櫻ノ名所デアリマス阿里山ノ吉野櫻ハ二十日ゴロカラ二十五日ゴロニ滿開ニナリマスノデ十九日カラ三日間嘉義カラ觀櫻臨時列車ガデルコトニナリマシタ

科學教材映畫の發展

微速・高速・擴大・望遠等　種々の高等技術を應用

最近に於ける教育映畫中、特に「科學教材映畫」の發展には注目すべきものがあります、既に、ドイツの「ウファ映畫」の如きは世界に誇る科學教材映畫、記録映畫を提供し、その卓越した撮影技術と相俟つてすばらしい人氣を得てゐることは、時々當敍館で御承知のこととおもひます、ウファはウニヴエルズム・フキルム株式會社の頭字をとつたもので、ドイツ最大の映畫會社資本金四千五百万マルク、その撮影技術に至つては冠たるものがありますが、かうした映畫會社の出現に刺戟されて、今や世界の文化國に於ては、無味乾燥のいはゆる記録映畫でなく、藝術味もあり、自然のユーモアを多分に含んだ、科學教材映畫の製作に乗り出してゐる形であります

◇

その技術的方面から見れば、微速度撮影、高速度撮影、擴大撮影等の高等技術とも稱すべきものが驅使されるわけであります、普通の映畫撮影は一秒間に一呎即ち十六コマを標準としてゐますが、スロー・クランキング、つまり微速度撮影にあつては、一秒間に一呎もしくはそれよりもずつと速度を落して撮影しその出來上つたものを標準速度一秒間に十六コマをもつて映寫すれば、動作が早くなつて現はれることになります、寫さうとする對象物の實際の動きを見て居ればノロノロしてゐてじれつたくなるものも、かうして撮影すれば、映寫幕上に現はれた時手つ取り早くその活動狀況を會得することが出來ます

◇

前のとは反對に非常に速く活動するものを、前述の標準速度で撮影しそのまま映寫したのでは、うつり方が速すぎて見てゐる人の頭にその活動狀況がはつきりと掴まれません、そこで、撮影する時に非常にはやい速度、即ちハイ・スピード、もしくはハイ・クランキング（急速回轉）に依つて作られたものが高速度映畫であります、普通の高速度映畫は、一秒間に二百コマ乃至三百コマを撮影するのが標準とされてゐますが、最近では一秒間に數万コマを撮す比例の急速度で運動を分解撮影する技術さへ現はれてゐます、この出來上つたものを一秒間十六コマの速度で映寫幕上に再現すれば、實際は目の廻るほどの急速運動もノロノロと各動作が分解されて映出されるので、それを見る人は急速運動の實體をはつきり頭に沁みつけることが出來ます、なほ、擴大撮影は擴大鏡を應用して微小のものを擴大に引き伸ばして撮影するものであります、例へばマラリヤ傳播の蚊の刺針を肉眼で見れば、僅かに一本の細い毛のやうにしか見えませんが、これを擴大撮影すれば、その昔ギリシヤ人が振り廻したお飾りつきの長槍を想はしめるものがあるほどに、その正體がはつきり浮び上つて來ますが、これなどはその一例であります

◇

その他望遠寫眞の應用も近來すばらしいもので、撮影するのに近づいては都合のわるい動物の生態などをフキルムに收める際に、遠くはなれた所から望遠鏡裝置に依る撮影をすることさへ出來る有様です

◇

さて、我が國に於て最近かうした技法を應用した科學教材映畫はどんな狀態にあるか、映畫會社の作品は別としてここに文部省當局の意見を聞いて見ませう

興味ある近作二題

文部省專任官　中田俊造

文部省では映畫にラヂオと共に廣い範圍にわたつて極めて重要な役割を演じつつあるに鑑み、教育映畫（特に科學映畫）の製作に乗り出し、その配給事業を行ふことゝなつた、まづ微速度、高速度、擴大撮影等の特殊撮影技術を驅使して、文化映畫の作製を計畫したが、その中の二種を完成した、その一つは世界に誇る水泳日本の精髄をすばらしい水中撮影を行つた「國民體泳」二巻であらう

◇

今一ツは「秋の山野」である、秋は物のあはれを感ぜしめるものとして、昔から歌や詩に多く詠まれて來た、古人が閑寂な秋の中に見出した侘味とか呼んでゐるものの心を科學の眼で體驗せしめやうとしたのが、この作品の目的である。秋になると自然は靜かなそして豐かな營みをはじめる。秋の彼岸頃になるとキッと開く曼珠沙華、氣高い菊の開花、栗やざくろや、あけびの結果開果、さては檜齋の妙香、松やゐのこづちの種子の散布等、秋の現象は皆自然の大いなる法則に從つて行はれるのである微速度撮影でこれを眺めると、秋の自然がまざまざと浮び出て來る

松かさが開いて種子を撒布する瞬間を微速度撮影したもの

三月のカメラ

春は足もとに……

低い山と里とには春が訪れてゐるしかし高嶺はまだまだ冬の眠りから覺めてゐない、平和な山里、殘雪が描き出すその形の面白さ——低い山では和やかな構圖が得られやう、高嶺の遠望、スキーを用ひて近づけば、その犯し難い風貌は諸君のものである、氣候は變化が多く雪にゆるみの生じ易い時、進退に於て飽くまで細心、慎重でなければならない

★

"霞か、雲か……"と、はれるあの春特有の一種のガスは畫面殆に非常に好ましいものであると同様に遠景の克明描寫を必要とする際には絶對に許すべからざる存在である、ラッテンG程度の濾光色フイルターを用ひて普通滿足な結果が得られる

★

この際感光材料は勿論、强整色性出來得れば全整色性のものであることが望ましい、赤外線フイルターと赤外線感光材料の使用が最適である事は論を俟たない、但し、それらの材料及び使用法は十分の理解がある限りに於てである

★

光はこの月になると一、二月に比べて少し、ほんの少し強さを増して來る、露出に手加減を要する程ではない、一、二月と同樣な氣持で寫して轉に何となく今までに見られなかつた生彩が出て來るといつた程度のものである

★

三月は雛祭、金屏風に描く雪洞の灯も何か[illegible]のがあるかも知れない、さて、撮影は部屋の中、光線狀態はよくあるまい、補充光の用意が必要、露出は多くバルブでといふことにならう

★

お彼岸、陸軍記念日もこの月の行事——お彼岸のお寺参りも常のそれとは異る寂、眞面目な氣持で事變下の特殊性をキャッチしたいものである、陸軍記念日は常にも増して嚴粛に行はれることであらう、營庭に練兵場にカメラの活躍は極端に制限さるべきである、カメラマン諸君自身の自覺に於て、何が[illegible]が解らない今日の現狀である、一枚の撮とて寫せには出來ない、他意ないとするも不必要なトラブルを起さないのがカメラマンの自衞自戒である

★

また、一たび海に立てば、"春の海"である、朝、晝、夕と大空の色をのせてそれぞれ微妙な變化を見せる海面、遠く見ても近くでも何時も主題として面白い波打際、暖かさと共に元氣を取戻した海の子、干してある網、その後に續く漁師の家、燦々と降りそそぐ春の日射しにすべてが生氣を取戻した形である

日比谷の野外雛祭

東京市公園課主催の公園で遊ぶ兒童のための野外雛祭は各所で盛んに開催された（寫眞は日比谷公園にて）

海外小話

双子の當り年

ニューヨーク市保健局は、最近一九三七年度に於けるニューヨーク市の出生統計を發表したが、それによると、昨年一ヶ年間の出生數は十万二千九百八十八人の多數に上り、その中双子の數が、なんと九百九十二組、九十八人のお父さんの中一人は豫期に反して二人の赤ちやんを天から授かつた譯になつてゐる双子の數は、最近でのレコードで保健局の發表では、一九二二年一千三百三十組の双子が生れて、全體の四パーセントと言ふ高率を示して以來のことださうだが、その他昨年には三つ子が、實に二十九人も生れる盛勢さだつた、三つ子が二十九人と言ふのは勿論その中に死產したものがあつた爲めだが、これは一九三五年三十七人の三つ子が生れたのには一寸及ばなかつたと言ふ。

ファシスト民團軍「ローマ歩調」を採用

ムッソリニ首相は、今回ファシスト民團軍に軍人精神を鼓舞し軍隊的訓練を一層進める目的で、國體行進に「ローマ歩調」なるものを採用し訓練中であつたが、去る二月一日ファシスト民團軍創立十五周年を期して、始めてローマ歩調による大行進を擧行した、當日はムッソリニ首相自ら式場に臨んで、民團軍を閲兵し終つて數千人の民團軍が新しい歩調をとり傍ら之も最近出來上つた許りの「ムッソリニ万歳」のファシスト讃歌を高唱しつつ、スタンドに溢れる數万の市民の熱狂的歡呼を受けた。「ローマ歩調」とは日本やドイツの軍隊行進と同じく、膝を高く上げて行進するに過ぎぬが、ムッソリニ首相が之を民團軍に採用し「ローマ歩調」と命名するに至つた理由は、首相自身の言葉を藉りればかうだ。

「行進歩調は、イタリー青年の强さと意志の力とエネルギーの象徵である、我々が之を採用した理由は、その爲に外ならぬ、行進歩調は尻の重い布袋腹のグズな男には眞似の出來ぬ難儀である、だから我々はそれが好きなのである、ローマ歩調こそ眞に軍人精神の表現である」

[illegible]

魏清德

世事　[illegible]

[illegible]八十一年翁。北去南來不記窮。世事全既風月外。[illegible]

僑居

僑居幽僻復奚妨。起臥晨昏自守常。老到看書看有味。閒來詩酒記無忘。三秋淡盡蛩聲雨。一夜寒生雁背霜。勿道天行人不會。猶存松菊徑荒涼。

送菊池郡守能官　五十嵐雨州

宦海風波起。[illegible]

無悶

[illegible]

春日書懷

[illegible]

贈故人

[illegible]

丁丑歳暮

[illegible]

其二

[illegible]

其三

[illegible]

其四

[illegible]

其五

[illegible]

メガホン塔

▲學生の試驗期ですからラヂオは低聲に願ひます（若竹町一丁目）▲猫を許可下さいませんか御一報下されば御伺ひ致します、御飼育下さる方には薄謝を差上げます（[illegible]）▲五日午後二時ごろ市内京町通り秋山醫院より菊元迄の間で縁に赤玉のついた鍵を落しました御拾ひの方御一報願ひます（東門町一六五橫光）▲檢閲済日附、入竹田と刻んだゴム印拾得保管して居ます（建成町の得利金物店）▲[illegible]への投稿手續はどうすればよいでせうか（一坊主）▲題詞忠、畏苦でも可、用紙東野、東京市杉並區阿佐ヶ谷三ノ二七七安成二郎氏御送付下さい（匿）▲入選者の賞品に使用後古い「スチール」一枚とは餘りに非道い（第一劇場ファン）

輸禁ここにも響く

外畫よりお先きに舶來發聲機品切れ

カーボン映寫機共に　今後は國產の天下

外國映畫の輸入禁止、生フキルムの輸入制限等が實施されて既に半歳、映畫界にはこれを繞つて製作界、興行界或は「外國映畫の新作品に欠乏す」とか「國產映畫、國產生フキルムの一大飛躍時代來」等々と交々の意見が湧いてゐるが、茲に外畫輸入の解禁が當分望みなきことが、ファンを多分に寂しがらせてゐる折柄、今度は國產獎勵と云ふ處置からはまことに結構なことではあるが、直接的には映畫興行者にとつて、間接的には觀客者にとつて、相當影響のある現象が起きやうとしてゐる。それは外國映畫と生フイルムと同樣に、發聲機及び映寫機にあつてゐる外國製の發聲機（ウエスタン・RCAトービス）等、映寫機映寫用カーボン等が外國よりは一足先きに早くもストックの品切乃至供給不足を告げるに至つたことで發聲機、映寫機の各日本支社或は代理店などでは全く手持品を出荷してしまつた店もある狀態、又カーボンの代理店でも中には、まだ一年位に充分間に合ふ丈けのストックがあると稱する處もあるが、大部分品切れも程近いと云つた現狀にあり、各社ともこれが對策に相當頭を痛めてゐるやうである、そこでこの時機に、大いに國產品がその勢力伸長をはからねばならぬ訳だが發聲機の場合は既に全國映畫館の九割近くがトーキー館でその四割程度が外國機を裝置してゐると見られるから發聲機の場合も同様もう食ひ込む餘地が餘りないとも云へるが、今後は優秀な國產機が不良機に代るか新館に進出して行かうし國產品に惡いと定評のカーボンにしても日本電氣あたりで相當優秀なものを製造するに成功目下各方面でテスト中であり、今後は外國品に代つて國產品の活躍が華々しくなるだらうからファンも少し位の映出效果の悪いのは我慢して國產品に鞭撻され僕らの日本映畫界の國產化を助長してやるべきだらう。

商況（七日）

臺灣正米市場前場

[illegible]

基隆在庫米

[illegible]

高雄在庫米

[illegible]

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戸期米前場

[illegible]

東京銘柄前場

[illegible]

東京銀行貸株

[illegible]

東京國債前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東短取組喰合

[illegible]

同　兩建控除

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東長總取組（五日）

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

大阪砂糖清算前場

[illegible]

大阪砂糖現物

[illegible]

神戸豆粕前場

[illegible]

大連特產前場

[illegible]

大阪綿絲前場

[illegible]

大阪棉花前場

[illegible]

大阪人絹前場

[illegible]

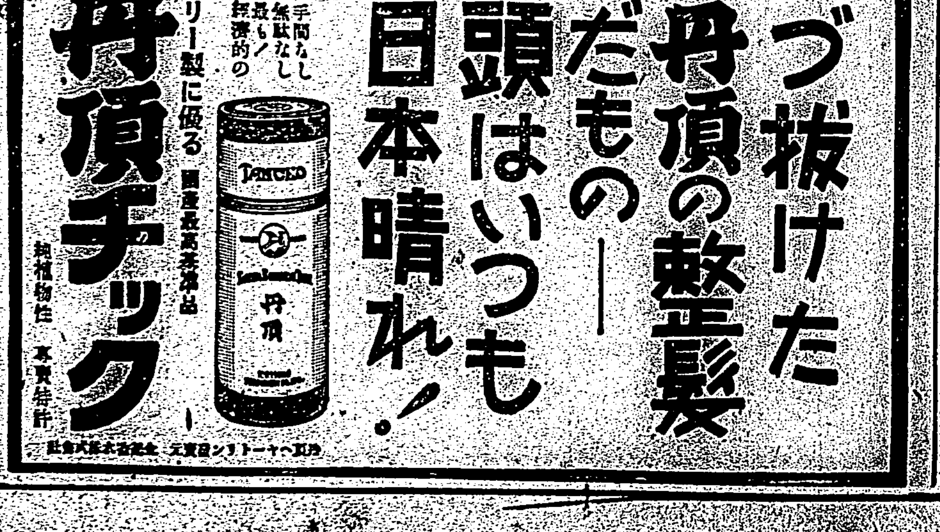
神戸對外爲替前場

[illegible]

臺日案内

書籍　支那大地圖
支那語教科書
醫院　小林醫院
寫眞　カメラ中古品高價買入
時計眼鏡　和田はメガネ専門
料理屋　壽司は辨金京町店
金融　電話商品券
藥種商　喘息にワンガ
洋服　子供服　日進マーケット
洋服はチトセ
紙文房具
雜件　特許GSペン
ワイシャツ村井
洋服ダンス
特許商標　岸喜鑑
春蒔種子と植木
風味の良い平戸の揩味噌
燈火管制
膠　にかわ
煉炭及器具

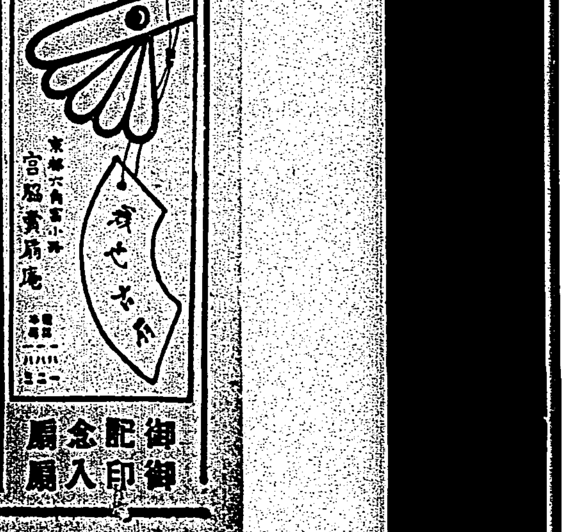
効力本位
ひふ病良薬　テームー水
●たむし●いんきん●水虫●ひぜん●くさ●おでき●ただれ●かゆがり●吹出物●しらくも●はたけ●なまづ●うるこ●にきび●そばかす●とびひ●股擦のただれ●凍瘡
全國各藥店にあり



づ抜けた丹頂の整髪だもの——頭はいつも日本晴れ！
手間なし無駄なし最も經濟的の
パリー製に優る　國產最高香粧品
丹頂チック

腎臓疾患　アルワヂン
特異の本態的治療劑
アルワヂンは利尿に依て病的蛋白を除去せんとするが如き姑息的なる治療を目的とせざる本態的治療劑なり。
アルワヂンは近代學理とその實驗に基き百合科植物より抽出せるサポニンの一種にして血液殘餘窒素に直接作用して危險なる尿毒症狀を緩解し病的蛋白を利尿によらずして速に除去する等姑息的對症療法と其の撰を異にし之が著明なる作用は甘味なる内服藥たることと相俟つて汎く賞用せらる。
發賣元　日本藥品洋行
大阪　田邊元三郎商店

事務家よ…！
頭痛、目まひ、宿酔の解消に
ノバポン錠



宮脇賣扇庵
御記念印入扇御

國定忠次（１０７）

長谷川伸作
岩田專太郎畫

驅落屋敷（六）

紙鳶がさすがに役に立つ、本間正助は呼笛を吹かせ總勢を集め、河原へ多く堤へ少く、人を配置して喚聲をさせ、その一方、村方の者を手傳ひに狩出せてゐるが、村方の者は、催促されても出足が思ひきつて遲い。

忠次の檢擧に手を貸して怨みを買つたのでは後々が怖い、のみならず、忠次なら逃がす手助けがしたいくらゐだ、たれしも、から思つてゐるのでは、到底けふの捕り物の間にあひさうもない。

本間は嶽の上で業を煮やし、

「何でえだらしのねえ、蒐れ、組んでみろ！」

いくら命じても河原の十手持は忠次の名に恐れてかかるものがない、手もなく倒されたのが、忠次なればこその早技と、いよいよ怖いものにしてゐる。

十手持のうちに後詰の着くのを持つ氣のものもある、が、後詰のものは國定で、蔦屋和十郎が部酷に村のものを調べる、その方に使はれ模樣どころではない。

蔦屋はいろいろ調べた揚句、お德にたうとう眼をつけ、忠次の家の縁先で日を浴びながら、ねちねちと訊いてゐる。

「手前お德といふのか。忠次の何だ？」

お德は江戸大名屋敷で、おはしたながら奉公したことがある、それに大膽な女だけに、見掛けは殊勝にしてゐるが、內心びくともしてゐない。

「忠次と申す者と私とは何の係りもございません」

「おやッ、手前妙な口のきき方をするな。既に武家奉公を鼻にかけやがつて、どうせ手前なんざ貧乏大名のおはしただらう。おう、忠次と訳があるといふ噂だ、妾だらう」

お德は蔦屋の顔を眺めて、嗤ひを咬んでゐる。

「おやッ忠次の妾といつたのが氣に入らねえんか。妾だから妾といつたんだ、睨つてゐると不為だぞ」

お德は恐れ氣もなく、蔦屋の臉を見て、

「伺ひますが、只今、どうせ手前なんぞは貧乏大名のおはしただらうと仰有いました」

「その通りだらう。云つたがどうした」

「ご高恩の御主様を口汚なく罵られましては、御奉公人として聞き棄てになりません」

「生意氣な」

「何とでも仰有い、村役の方々もそれに居て聞いて居りましたから濟まないことにはなりません。忠次と申す者についてのお調べは誰にも受けますが、只今の惡口は江戸表お屋敷へ必ず申上げ、黑白を屹と爭ひますからそのお心得で願ひます」

切り口上で捲したてるお德の體裁に、蔦屋は冷たく笑ひながら、

「生意氣な、おう村役人、この女お屋敷奉公したことがあるのか。何？、ある、どちら様だ——何だと、はつきり云へ。酒井様だと、どちら様の酒井様だ、伊勢崎か」

村役人の一人が艶かしい顔をして、

「いいえ」

「若狹小濱の酒井様か、違ふ？。姫路の酒井様か、自烈てえな、早く申上げろい」

「はい。お江戸西御丸下の酒井様で」

「えッ」

西丸下の酒井は越前敦賀一萬石の小大名だ、今、相模守忠順が嗣いでゐる、十年ばかり前までは先代若狹守忠進が、寺社奉行、京都所司代を經て十四五年の久しきの間の老中であつた、今は卒として世にない人だが、蔦谷和十郎にとつてお引立の恩ある人だ、姓を聞いただけで咽喉の奧が乾いた。

「さうか。西御丸下の酒井様へご奉公申上げたのか、それでは身狀の確かな女に違ひない」

それと云はずに失言の取消しをやつた、そんな事の為めに、蔦屋はお德の調べに手心をした、で、忠次の行方については、

「一向に存じません」

と、お德がいへば、

「知らねえか、さうか」

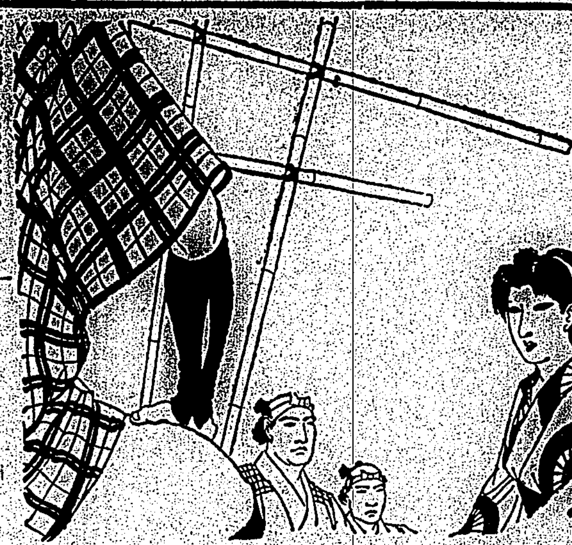
と、濟ましてしまつた。お德がいはない限り、村の者は、

「忠次は草津へ湯治に行くと申しました。けい、女房も子分も一緒でございます」

からいひ張れる。

その一方、早川の河原では本間正助の命じた石投げ攻めが行はれてゐる。

矢次早に飛んでくる石が、友五郎に雨霰と降りかかつてゐる。



科學教材映畫の發展

微速・高速・擴大・望遠等 種々の高等技術を應用

最近に於ける教育映畫中、特に「科學教材映畫」の發展には注目すべきものがあります、既に、ドイツの「ウファ映畫」の如きは世界に誇る科學教材映畫、記錄映畫を提供し、その卓越した撮影技術と相俟つてすばらしい人氣を得てゐることは、時々常設館で御承知のこととおもひます、ウファはウニヴエルズム・フキルム株式會社の頭字をとつたもので、ドイツ最大の映畫會社資本金四千五百萬マルク、その撮影技術に至つては冠たるものがありますが、かうした映畫會社の出現に刺戟されて、今や世界の文化國に於ては、無味乾燥のいはゆる記錄映畫でなく、興味もあり、自然のユーモアを多分に含んだ、科學教材映畫の製作に乘り出してゐる形であります

◇

その技術的方面から見れば、微速度撮影、高速度撮影、擴大撮影、望遠撮影等の高等技術とも稱すべきものが驅使されるわけであります、普通の映畫撮影は一秒間に一呎即ち十六コマを標準としてゐますが、スロー・クランキング、つまり微速回轉撮影にあつては、一秒間に一呎もしくはそれよりもずつと速度を落して撮影しその出來上つたものを標準速度一秒間に十六コマをもつて映寫すれば、動作が早くなつて現はれることになります、寫さうとする對象物の實際の動きを見て居ればノロノロしてゐておれつたくなるものも、かうして撮影すれば、映寫幕上に現はれた時手つ取り早くその活動狀況を會得することが出來ます

◇

前のとは反對に非常に速く活動するものを、前述の標準速度で撮影しそのまま映寫したのでは、うつり方が速すぎて見てゐる人の頭にその活動狀況がはつきりと沁まれません、そこで、撮影する時に非常にはやい速度、即ちハイ・スピード、もしくはハイ・クランキング（急速回轉）に依つて作られたものが高速度映畫であります、普通の高速度映畫は、一秒間に二百コマ乃至三百コマを撮影するのが標準とされてゐますが、最近では一秒間に數萬コマを撮す比例の急速度で運動を分解撮影する技術さへ現はれてゐます、この出來上つたものを一秒間十六コマの速度で映寫幕上に再現すれば、實際は目の廻るほどの急速運動もノロノロと各動作が分解されて映出されるので、それを見る人は急速運動物の實態をはつきり頭に沁みつけることが出來ます、なほ、擴大撮影は擴大鏡を應用して針小のものを擴大に引き伸ばして撮影するものであります、例へばマラリヤ傳播の蚊の刺針を肉眼で見れば、僅かに一本の細い毛のやうにしか見えませんが、これを擴大撮影すればその昔ギリシヤ人が振り廻したお飾りつきの長槍を想はしめるものがあるほどに、その正體がはつきり浮び上つて來ますが、これなどはその一例であります

◇

その他望遠寫眞の應用も近來すばらしいもので、撮影するのに近づいては都合のわるい動物の生態などをフキルムに收める際に、遠くはなれた所から望遠鏡裝置に依る撮影をすることさへ出來る有樣です

◇

さて、我が國に於て最近かうした技術を應用した科學教材映畫はどんな狀態にあるか、映畫會社の作品は別としてここに文部省當局の意見を聞いて見ませう

興味ある近作二題

文部省社會教育官　中田俊造

文部省では映畫はラヂオと共に廣い範圍にわたつて極めて重要な役割を演じつつあるに鑑み、教育映畫（特に科學映畫）の製作に乘り出し、その配給事業を行ふこととなつた、まづ微速度、高速度、擴大撮影等の特殊撮影技術を驅使して、文化映畫の作製を計畫したが、その中の二種を完成した、その一つは世界に誇る水泳日本の精鋭をすばらしい水中撮影を行つた「國民體泳」二卷であらう

◇

今一ツは「秋の山野」である、秋は物のあはれを感ぜしめるものとして、昔から歌や詩に多く詠まれて來た、古人が閑寂な秋の中に見出した侘味とか呼んでゐるものの心を科學の眼で體驗せしめやうとしたのが、この作品の目的である。秋になると自然は靜かなそして豐かな營みをはじめる、秋の彼岸頃になるとキッと開く曼珠沙華、氣高い菊の開花、栗やざくろや、あけびの結果開裂、さては鈴蟲の妙音、松やゐのこづちの種子の散布等、秋の現象は皆自然の大いなる法則に從つて行はれるのである微速度撮影でこれを眺めると、秋の自然がまざまざと浮び出て來る

松かさが開いて種子を撒布する瞬間を微速度撮影したもの

三月のカメラ

春は足もとに……

低い山と里とには春が訪れてゐる しかし高嶺はまだまだ冬の眠りから覺めてゐない、平和な山里、殘雪が描き出すその形の面白さ——低い山では和やかな繪が得られやう、高嶺の遠望、スキーを用ひて近づけば、その犯し難い風貌は諸君のものである、氣候は變化が多く雪にゆるみの生じ易い時、進退に於て飽くまで細心、慎重でなければならない

★

"霞か、煙か……"と、はれるあの春特有の一種のガスは一面繪に非常に好ましいものであると同様に遠景の克明描寫を必要とする際には絶對に許すべからざる存在である、ラッテンG程度の濃黄色フイルターを用ひて普通滿足な結果が得られる

★

この際赤外材料は勿論、强整色性が出來得れば全整色性のものであることが望ましい、赤外線フイルターと赤外線感光材料の使用が最適である事は論を俟たない、但し、それらの材料及び使用法は十分の理解がある限りに於てである

★

光はこの月になると一、二月に比べて少し、ほんの少し強さを増して來る、露出に手加減を要する程ではない、一、二月と同様な氣持ちで寫して繪に何となく今までに見られなかつた生彩が出て來るといつた程度のものである

★

三月は雛祭、金屏風に描く雪洞の灯も何か[illegible]かも知れない、さて、雛壇は部屋の中、光線狀態はよくあるまい、補光光の用意が必要、器材は多くバルブでといふことにならう

★

お彼岸、陸軍記念日もこの月の行事——お彼岸のお寺參りも常のそれとは異る寂、眞面目な氣持で事變下の特殊性をキャッチしたいものである、陸軍記念日は常にも増して嚴肅に行はれることであらう營庭に練兵場にカメラの活躍は極端に制限さるべきである、カメラマン諸君自身の自覺に於て、何か[illegible]が解らない今日の現狀である、一枚の繪とて怨せには出來ない、他意ないとするも不必要なトラブルを起さないのがカメラマンの自戒自戒である

★

また、一たび瀬に立てば、"春の海"である、朝、晝、夕と大空の色をのせてそれぞれ微妙な變化を見せる海面、遠く見ても近くでも何時も主題として面白い波打際、暖かさと共に元氣を取戻した海の子、干してある網、その後に續く漁師の家、燦々と降りそそぐ春の日射しにすべてが生氣を取戻した形である

海外小話

双子の當り年

ニューヨーク市保健局は、最近一九三七年度に於けるニューヨーク市の出生統計を發表したが、それによると、昨年一ケ年間の出生數は十萬二千九百八十八人の多數に上り、その中双子の數が、なんと九百九十二組、九十八人のお父さんの中一人は豫期に反して二人の赤ちゃんを天から授かつた譯になつてゐる双子の數は、最近でのレコードで保健局の發表では、一九二二年一千三百二十組の双子が生れて、全體の四パーセントと言ふ高率を示して以來のことださうだが、その他昨年には三つ子が、實に二十九人も生れる盛勢さだつた、三つ子が二十九人と言ふのは勿論その中に死産したものがあつた為めだが、これは一九三五年三十七人の三つ子が生れたのには一寸及ばなかつたと言ふ。

ファシスト民團軍「ローマ步調」を採用

ムッソリニ首相は、今回ファシスト民團軍に軍人精神を鼓舞し軍隊的訓練を一層進める目的で、團體行進に「ローマ步調」なるものを採用し訓練中であつたが、去る二月一日ファシスト民團軍創立十五周年を期して、始めてローマ步調による大行進を擧行した、當日はムッソリニ首相自ら武場に臨んで、民團軍を閲兵し終つて數千人の民團軍が新しい步調をとり傍ら之も最近出來上つた許りの「ムッソリニ万歲」のファシスト讃歌を高唱しつつ、堂々たる分列行進を行つて、スタンドに溢れる數万の市民の熱狂的歡呼を受けた。

「ローマ步調」とは日本やドイツの軍隊行進と同じく、膝を高く上げて行進するに過ぎぬが、ムッソリニ首相が之を民團軍に採用し「ローマ步調」と命名するに至つた理由は、首相自身の言葉を藉りればかうだ。

「行進步調は、イタリー青年の强さと意志の力とエネルギーの象徴である、我々が之を採用した理由は、その為に外ならぬ、行進步調は尻の重い布袋腹のグズな男には眞似の出來ぬ歩調である、だから我々はそれが好きなのである、ローマ步調こそ眞に軍人精神の表現である」

カナ文字ニュース

△山西省ノ 汾河右岸ハウメン ヲ コウゲキ シテキタ ワガ岡崎部隊ハ 五日サラニ 前進 シテ 黄河左岸ノ 河津トイフトコロヲ センリヤウシマシタ

△臺灣ノ櫻ノ名所デアリマス 阿里山ノ吉野櫻ハ 二十日ゴロカラ 二十五日ゴロ ニ 滿開ニ ナリマスノデ 十九日カラ 三日間 嘉義カラ 觀櫻臨時列車ガ デル コトニナリマシタ

日比谷の野外雛祭

[illegible]兒童のための野外雛祭（寫眞は日比谷公園にて）

外畫よりお先きに 舶來發聲機品切れ

カーボン映寫機共に 今後は國產の天下

輸禁ここにも響く

外國映畫の輸入禁止、生フヰルムの輸入制限等が實施されて既に半歲、映畫界にはこれを繞つて悲觀說、樂觀說或は「外國映畫支社の總引揚げ近かし」とか「國產映畫、國產生フヰルムの一大躍進時期到來」等々と交々の意見が渦卷いてゐるが、殊に外畫禁輸の解禁が當分望みなきことが、ファンを多分に寂しがらせてゐる折柄、今度は國產擁護と云ふ意味からはまことに結構なことではあるが、直接的には映畫興行者にとつて、間接的には觀客者にとつて、相當影響のある現象が起きやうとしてゐる。それは外畫や生フイルムと同樣に、發聲或は部品にあつてゐる外國製の發聲機（ウエスタン・RCA・トービス）等、映寫機映寫用カーボン等が外畫よりは一足先きに早くもストックの品切乃至供給不足を告げるに至つたことで發聲機、映寫機の各日本支社或は代理店などでは全く手持品を出拂つてしまつた店もある狀態、又カーボンの代理店でも中には、まだ一年位は充分間に合ふ丈けのストックがあると稱する處もあるが、大體品切れも程近いと云つた現狀にあり、各社ともこれが對策に相當頭を痛めてゐるやうである、そこでこの時機に、大いに國產品がその勢力伸長をはからねばならぬ訳だが發聲機の場合は既に全國映畫館の九割近くがトーキー館でその四割程度が外國機を裝置してゐると見られるから映寫機の場合も同程度食ひ込む餘地が殘りないとも云へるが、今後は優秀な國產機が不良機に代るか新館に進出して行かうし國產品には惡いと定評のカーボンにしても日本窯業あたりで相當優秀なものを製造するに成功目下各方面でテスト中であり、今後は外國品に代つて國產品の活躍が華々しくなるだらうからファンも少し位の映出效果の惡いのは我慢して國產品に拍手されなどの日本映畫界の國產化を助長してやるべきだらう。

メガホン塔

▲學生の試驗期ですからラヂオは低聲に願ひます（若竹町二丁目）▲猫を御飼下さいませんか御一報下さればお伺ひ致します、御飼育下さる方には薄謝を差上げます（[illegible]）▲五日午後二時ごろ市內京町通り秋山醫院より菊元迄の間で鎖に赤玉のついた眼鏡を落しました御拾ひの方御一報願ひます（東門町一六五横光）▲檢閱濟日附、入竹田と刻んだゴム印拾得保管して居ます（[illegible]の得利金物店）▲詩日欄への投稿手續はどうすればよいでせうか（一坊主）▲題隨意、蔵首でも可、用紙、葉書、東京市杉並區阿佐ケ谷三ノ二七七安成二郎氏御送付下さい（係）▲入選者の賞品に使用後古い「スチール」一枚とは餘りに非道い（第一劇場ファン）

臺日詩壇

選者　魏清德

世事　　大園　[illegible]

颯爾八十一年翁。北去南來不記窮。世事全拋風月外。[illegible]小窗中。

橋居

橋居幽靜復[illegible]。起臥晨昏目守常。老到看書看有味。閒來話舊記無忘。三秋對酒[illegible]雨。一夜焚香聽雁[illegible]。勿道天行人不會。猶存松菊徑荒涼。

送菊池郡守能官　　五十嵐碧州

宦海風波起。言歸[illegible]。飲君爲令尊。作事與民宜。[illegible]無物。將離[illegible]有碌。[illegible]

無悶

[illegible]不逐時。[illegible]耕力未逮。柑橘千頭家計足。田園無恙營生涯。

春日書懷

東風[illegible]。高下山原草欲生。只有白頭誰不眠。依然如當一莖々。

憶故人

故人何處別。千里隔山川。日落看歸鳥。[illegible]。夜雨不成眠。無眠依々意。重逢復何年。

丁丑歲暮

其一
朝來歸去度年華。六十一旬至百嗟。飽食安眠非我志。[illegible]歲月作生涯。

其二
歲暮身單與世疎。[illegible]。迎來一飽忘榮辱。獨在燈前論史書。

其三
暑往寒來時節遷。一瓶清酒歲[illegible]年。久淹客恨窮冬盡。自擁梅花[illegible]。

其四
斗室寒燈除夕天。星移世換兩茫然。不才却似[illegible]。窮鬼相依六十年。

其五
明日昭和歲十三。且斟清酒送黃柑。[illegible]

商況（七日）

臺灣正米市場前場

△二期蓬萊米　當 —　中 —　先 —
△二期丸糯米　寄 三、一七　[illegible]
△二期蓬萊米　[illegible]
△二期丸糯米　[illegible]

基隆在庫米

高雄在庫米

大阪期米前場

東京期米前場

神戸期米前場

東京銘柄前場

東京銀行實株

東京國債前場

東京短期前場

東短取組喰合

同　兩建控除

東京長期前場

東長總取組（五日）

大阪短期前場

大阪長期前場

大阪砂糖清算前場

大阪砂糖現物

神戸豆粕前場

大連特產前場

大阪綿絲前場

大阪棉花前場

大阪人絹前場

神戸對外爲替前場

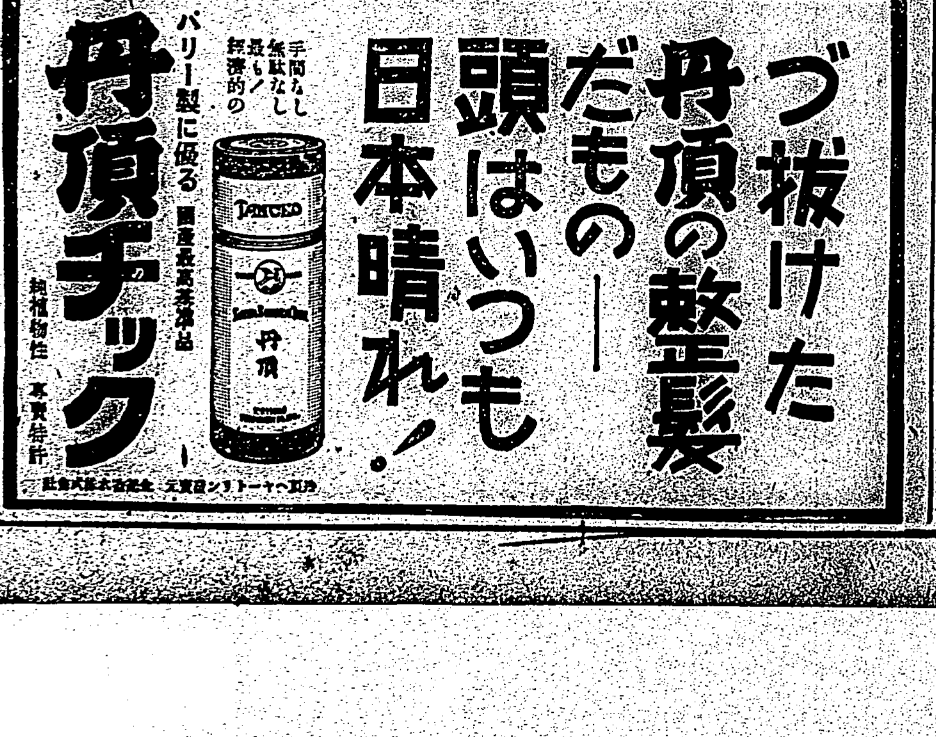
[illegible]

臺日案內

料金 [illegible]

書籍　支那大地圖
支那語教科書
醫院　小林醫院
寫眞具　カメラ中古品高價買入
時計眼鏡　和田はメガネ專門
料理屋　生そば壽司　辨金京町店
金融　電話　商品券
藥種商　喘息にはワンカ
洋服　子供服　日進
洋服はチトセ
紙文房具
東京事務所の電話　特許GSペン
雜件　ワイシャツ村井
組立式の洋服タンス
特許商標　辨理士　岸喜鑑
風味の良い平戸の摺味噌
春蒔種子と植木
燈火管制
食用工業用（膠）にかわ
煉炭及器具

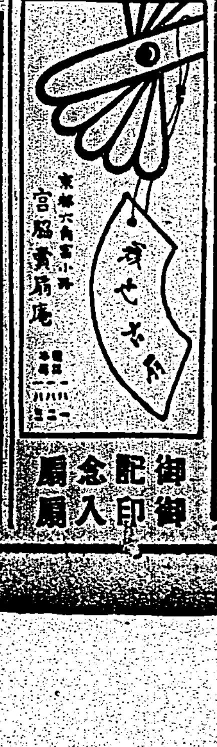
効力本位
ひふ病良藥
テームス水
●たむし●いんきん●水虫●ひぜん●くさ●おでき●ただれ●かゆがり●吹出物●しらくも●はたけ●なまづ●うろこ●にきび●そばかす●とびひ●脱肛痔のただれ●楽痒●カブレ●
ひび　しもやけ　脚のあれに用ひて[illegible]
全國各藥店にあり



づ抜けた丹頂の整髪だもの——頭はいつも日本晴れ！
手間なし無駄なし最も經濟的の
パリー製に優る　國產最高級品
丹頂チック

腎臟疾患
アルワチン
特異の本態的治療劑
アルワチンは利尿に依て病的蛋白を除去せんとするが如き姑息的なる治療を目的とせざる本態的治療劑なり。
アルワチンは近代學理こその實驗に基き百合科植物より抽出せるアポチンの一種にして血液殘餘窒素に直接作用して危險なる尿毒症狀を緩解し病的蛋白を利尿によらずして速に除去する等姑息的對症藥と其の撰を異にする著明なる作用は甘味なる內服藥たることと相俟つて汎く賞用せらる。
大阪市東區伏見町三丁目　發賣元　日本藥品洋行
東京市日本橋區本町三丁目　代理店　田邊元三郎商店

事務家よ…！
頭痛、目まひ、宿醉の解消に
ノバポン錠
疲れた頭から妙案は出ない…オフイスマンなど頭腦を酷使する多忙人は坐右にこの錠劑を



經濟時事

物價は騰る……

インフレ機運の釀成に 國民生活は愈々脅威

通貨の膨脹は次第にその傾向を明かにして來たが、その一方資金統制及び為替相場維持政策は却つて一部の商品の騰貴を誘致し、しかも生產擴充の進展は更にその騰勢を煽り立てて居る傾向がある、諸物價の騰貴は必然の結果である

◇

最近の物價高は無論我が國にかける獨特の傾向であつて、世界經濟とは全く違つた經路を辿つて居る

現にこれを日本銀行調査の各國卸賣物價指數に見るに、左の通りである

	東京	紐育	倫敦
十二年六月	一九九・三	一二九・四	一二七・三
同 七月	一九九・八	一二八・五	一二七・九
同 八月	一九六・五	一二五・八	一二五・八
同 九月	一九九・五	一二四・六	一二四・一
同 十月	一九七・九	一一八・八	一二二・九
同 十一月	一九八・八	一一三・二	一一六・三
同 十二月	二〇一・六	一〇七・四	一一六・三
十三年一月	二〇四・九	一〇四・九	一一六・六

卽ち昨年六月末と本年一月とを比較するに、紐育は一九％の低落であり、倫敦は八・八％の低落であるのに、ひとり東京のみは二・八％の騰貴を示して居る

◇

これは何といつても通貨の膨脹から來て居るもので、昨年十二月末の二十四億円は歳末のこととしても本年一月末に於て二十一億円に達し、資金關係に於て比較的閑散な二月末に於てすら二十億円を示すなど僅かに、その膨脹には著しいものがある、現に前年同期に比し平均六、七億円の增加である、ただ現在までのところ、なほ信用取引に於て停屯の形であるから、通貨の回轉數が少く、從つて通貨の膨脹もまだそれ程現實の問題となつて具體化さないやうであるが、公債の消化難は、よく〱著しく七十一、七十二議會を通過した軍事公債二十四億円のうちなほ十億円の未發行を殘して居るのに、今度の議會に於て四十八億円の軍事費追加のうち四十二億円は公債財源に俟たねばならぬと云ふ通常歳計の赤字公債を合算すると今後に於て六十餘億円の公債を發行しなければならぬこととなり、その消化と共に通貨の膨脹は一段の飛躍を來すことを豫想するならば、當然惡性インフレを結果しなければならぬだらう

◇

昨今の經濟諸現象はどうやらその惡性インフレの機運が次第に釀成されつつある模様で、政府としては、何とかしてこれを防止しなければならぬ立場にある。殊にそれが為めただでさへ騰貴の傾向にある物價の騰勢を一層促進するやうにならば國民生活難は更に加はるばかりである、從つて切めて生活必需品の騰貴だけでもこれを抑制するに違ひない、物價對策はたしかに刻下の緊急問題である

理想論よりは實地に則して

民衆には先づ食を與へ、職を與へる

北支へ往く……平生顧問談

【神戸七日發本社支局特電】北支經濟開發の最高顧問として赴任の平生釟三郎氏は濁協を帯同商船うらる丸に乘船したが語る

全然白紙である、語らない理想論は何にもならない、現狀に則した方策を樹てる心算である、飢えたる支那民衆に食を與へ、同時に職を與へることが急務である、經濟開發については主として自分がやるが、方針を授けて、賠り指圖をすれば足りると思ふ、差當り日本の經濟開發委員會は自分が委員長となる、日支の經濟協議會では王克敏氏が委員長、自分が副委員長となる、外資は勿論歡迎するがそれは容易ではないと思ふ、今後は月に一度は飛行機で往復する心算だ

この日甲南高等學校生徒始め岡田知事、勝田市長其他阪神財界人多數の見送りで突堤、サロンは芋を洗ふが如き混雜を呈した

西瓜の壜詰や罐詰

製法遂に完成

―產業界待望の發明―

【東京支局發】西瓜の持つ獨特の風味を季節を問はず萬人に嗜好せしめんとする貯藏方法に着眼して東京市芝區白金三光町二六七金田敏氏は多年研究の結果、西瓜の罐詰の製造に成功してこの程特許許可せられた、卽ちこの發明に於ては西瓜の食用に供し得る部分を適當の形狀に切り罐に詰めこれに酸味を有する果實液又は糖液或は酸類に適當のエッセンスを糖液に配合した液、若くは以上を適當配合した液を必要に應じて煮沸し、これを罐に注入して攝氏八〇度前後で適當時間殺菌加熱して罐詰とするものである、元來西瓜はその質脆き軟體で、熱に對して容易に軟化し、普通の罐詰製造方法に依り加熱する時は、生のままの獨特の風味を喪失し西瓜とは別個の稍々瓜の如き味を帶び、その形狀も原形を著しく損傷し、嗜好品としての價値を失ふに至るので、從來西瓜の罐詰製品が絶無であつた、然るにこの方法の如く適度の防腐力を有する加味液の作用と、低温殺菌とに依り西瓜の一定形狀とせる原形を保持し、且つ生のままの風味を失ふことなく而も殺菌は完全に行はれるものである、實施例を示せば先づ西瓜の食用とし得る部分を殺菌せるナイフを以て厚さ五分、直徑一寸八分位の圓板形に切り、これを攝氏三度の鹽水に三〇分間浸漬し次にこの九〇匁を三號罐に詰め、これに鳳梨果汁一〇匁と並に四〇％の糖液四五匁とを注入し、これを攝氏八〇度にて二時間殺菌加熱し、後冷水中に於て急冷するのである

二月中の本島內外貿易

累計一億五千七百萬圓

對外輸出は增加

財務局調査による二月中台灣貿易は左表の如く總貿易に於て輸移出四千七百七十七万五千円と前年同期に比し五百六十二万三千円、卽ち一割一分を激減し、一月以降累計は一億百六十七万二千円と四百二万九千円（四分）を減じた、輸移入は二月二千七百五十九万二千円と百十九万八千円（五分）增、累計では五千五百九十八万六千円と五百五十二万五千円（一割一分）增、合計は二月七千五百三十六万八千円と四百四十二万五千円（六分）減、累計一億五千七百六十六万円と五十二万五千円（一分）增、差引に於ては輸移出減と輸移入增のため出超激減を示した、卽ち二月は出超二千十八万三千円と六百八十二万二千円（二割五分）方激減を示し累計に於ては出超四千五百六十八万六千円と九百五十五万四千円（一割七分）減となつた、外國貿易は滿洲國、北支向けの良好に事變の影響も突破して輸出は七分方增、輸入は貿易調整の為替管理の影響で二割方激減し差引入超は百二十四万五千円と前年の四百五十九万一千円に比し二百三十四万六千円（五割一分）方激減した、四万五千円と百六十五万二千円（五割七分）減となり國際貿易は大いに改善された、累計は輸出五分增、輸入九分增入超は五百八十六万二千円と六十万五千円（一割一分）增となつた、內國貿易に於ては二月中は移出一割一分減、移入一割三分增差引にては移出減移入增のため出超二千百四十二万八千円と八百四十七万二千円（二割九分）方激減した、累計では移出超四千五百五十四万九千円と八百九十四万八千円（一割六分）減となつた

總貿易

	二月中	比前年同期增△減	同比率	累計	比前年同期增△減	同比率
輸移出	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
輸移入	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出超	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

外國貿易

	二月中	比前年同期增△減	同比率	累計	比前年同期增△減	同比率
輸出	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
輸入	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
入超	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

內國貿易

	二月中	比前年同期增△減	同比率	累計	比前年同期增△減	同比率
移出	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
移入	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出超	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

（單位円）

高雄州農會で肥料配合工場

近く工場建設に着手

【高雄電話】高雄州農會では州肥料政策に基き自肥が苦肥經濟上不利益を極めてゐる狀態に鑑み合理的配合肥料の配給をなす為め高雄市苓雅町六丁目高雄川辺り共榮バス會社後方空地に肥料配合工場を建設して各種單肥を購入し專門家の研究成績意見等を參考として州下農作物に適する配合肥料調製のこととなつた、經費は土地買收工場建設等合して七万餘円の見込で目下農會當局と土地所有者の間にて交涉手續き中で、近く工場建設に着手し兩月後に竣工せしめる計畫で工場の生產能力は年二千万瓩（百斤入）の計畫であると

優良甘蔗を生む糖試の使命愈よ大

F一〇八は黃條病に弱い

槇鹽糖社長談

（上）

二月十日來臺した鹽糖社長槇哲氏は其後同社の事業地を巡廻り各關係方面への挨拶をなし去る四日花蓮港より蘇澳北九日大和丸にて歸京の途に就く事になつたが糖業を中心とする視察の所感を次の如く語つた

首腦者 の所見と思ひ合せてみると種々な所感が浮んで來るのである、忌憚なく申せば製糖業の現狀は唯だ泣き言を云つてゐる時代ではないのだ、愚圖々々してゐると飛んでもないことになつてしまふ虞がある、先づ爪哇實生二七二五號の惡化といふ事の最早末期に入つたことを第一に認識し之が對策を樹立しなければならぬ、勿論糖試で育成したニフ一〇八號や一〇七號があるから、これに頼つて安心しても居れない、前にも申したやうに臺灣で創成したものは元より特長もあるがニフ一〇八號には

黃條病 に罹り易い弱點を[illegible]、二七二五號に比較[illegible]一〇八號に黃條病が出やすい弱點があつては到底之のみに頼つてゐられないではないか、我が社の研究室で新優良種の育成試驗に努力を拂つてゐるのも一つは之が為めである、併し總督府と糖業聯合會との共同出資に係る立派な糖業試驗所が存在する以上、之を有效に有意義に利用し糖業の中央研究機關たる實を擧げしめ而も優良な蔗苗品種をドシ〱作つて貰はねばならない

糖試の 使命は今日殊に重且つ大なるを痛感すると共に糖試の所長始め權威者各位に對して一層の御努力をお願ひしなければならぬ、それから無水酒精の原料に甘蔗を利用することに就ては一部に異論があり實驗では成功に確信[illegible]之の立證化が急務であると論じてゐるやうだが、之も一つの見方である、現在全島平均甲一作の甲當收量は二万斤であるが州農事試驗場では一作甲當八万斤の實績を擧げてゐる、又蔗農者で甲當十二万斤を得た記錄もあると聞いてゐる、成程廣い面積と違つて小部分の耕地に試作して之を斯る好成績は得られるかも知れぬが

全島的 にはさうは行かない、先づ二倍の甲當四万斤位迄行けば好い方だらう、それにしても現在の耕地で三十億斤とれる計算で[illegible]とれる計算で[illegible]共に一方甘蔗作と稻作との輪作、卽ちロータリー・システムがうまく運べば甘蔗作と稻作の為めに[illegible]することなくして兩つの產業[illegible]無水酒精の原料[illegible]出來ることといふものだ（未完）

南部一期蓬萊の先約意外に尠し

島內高張りの為か

【高雄電話】南部一期蓬萊米は高雄六月二十五日倉渡十一円四十五錢で東京との間に親候商內出來て以來手合殆どなく移出業者は休業狀態を呈してゐる、產地では仲手十一円六十錢を買唱ふるも定期高を眺めて先高見越人氣愈々強く賣應ずる者更になく十一円八十錢を第一月際に形勢を觀望してゐる、內地は滯在貿氣旺盛なるも產地の強さに顏負けしてか休日明けの七日は入注なく移出筋から問合せ電報を出しても返電さへなく至極閑散である、一說には蓬萊米は朝鮮米から見て既に割高との理由で買控へしてゐると言はれてゐるが近く發表される在米豫想の模様を見てから出動するのではなからうか、台灣米の生命は先物契約にあると言はれてゐるが六月渡契約の現在高は恐らく五千袋を越してゐまいと見る向きが多く去年の今頃には既に二十万袋の商內が出來てゐた前年一期蓬萊米のことを思へば本年は全くお話にならない薄商內である、本年一期蓬萊米は各州とも植付增加してゐると傳へられてゐるから保險つなぎの意味で平均賣を執る必要はなからうか

丸糯漸騰

アト一服

【神戸七日發本社支局特電】漸騰の丸糯は今期五限十四円十錢出來アト定期安に五錢賣唱へ、東京は五限十四円五十六錢出來とのことに市場極度に緊張、東京高の報を入れ蓬萊六七限十二円六十錢唱へ

（前略）百十四円を振向け二万九千四百五十三円六十錢の純損金を政府補助金で填補され又借入金も年々減少し嘗て七十万円に上つたもの昨年末現在二十三万六千餘円となり現在では更に二十万餘円に減少してゐるが之も茲四、五年間に皆濟出來る見込である、同社の鐵道は萬華新店間本線十キロ四分、側線一キロ四分、雙道十七キロ、側線二キロ、景尾石碇間輕便軌道支線五キロ一分で外に炭礦十五分、坑內坑外を有し內坑內坑區は賃貸し、十五分及万順寮礦區は礦業休止中である、當期の收入は鐵道四万一千二百九十五円、軌道二千七百八十二円、炭礦四百円、雜收入二百四円計四万四千七百八十円で支出は四万六千四百七十四円となつてゐる

臺北勸業信組

貸付利下げ

三月六日創立五周年の記念日を迎へた臺北勸業信用利用組合は組合員出資額及び貯金に對する記念[illegible]

臺北鐵道總會

重役は全員重任

借入金頓に減少

臺北鐵道株式會社の第二十七回定時總會は去五日午後二時市內新富町五丁目の同社で開催され中辻社長議長席に着き昨年下半期の營業概況報告あり滿場一致損益金處分を可決し、取締役中辻喜次郎、江原節郎、松村政太郎、永井德照、鬼丸尙文、監査役廣瀨政二、林永生の諸氏全員任期滿了改選の結果全員重任と決定散會した、損益金處分は

當期純損金 二〇、五五二円六〇錢

政府補助金 二〇、五五二円六〇錢

前項政府補助金を以て缺損金を填補す差引殘なし

當期は固定資產償却に二万九千四百十四円を振向け（以下前掲）

生絲伸惱む

某所入電によると五日の橫濱絲況は定期當限七二二円、先限七三二円と前週より一円高、當用口の商內弗々出來相場保合ふ、定期絲相場伸惱みの為め氣配鈍し、氣迷ひの風情にて目先の發展を付け兼ねてゐる、目先何となく面白からぬ商狀である、D格相場七百二十五円と前週より五円高

俠括說に丸糯は總煎れ

四日高納會を告げた丸糯は當限落後は買方が光つてゐるだけに中先限に對し買增の態度に出でた、四月五日限は五日市場十三円臺に肉薄したが、休日明けの期米續進、蓬萊高を入れて旗頭連の狼狽踏みが注がれ買方の俠括說と相待つて十三円二十八錢と沸騰し休日前に比し三十錢方の奔騰を現はした、先月十五日の安値から見て一円方の棒上げである、後場は利喰ひと値頃賣りに押され各限共七、八錢方呼吸押しを見せたが、蓬萊米は各限共十一円六十錢臺を維持し手堅き商狀を示してゐる

內外商況欄（七日着電）

米期

東京高に呼應して 煎れ續出、新値迫ひ

堂島米況前場【大阪七日發同盟】休日明け市場は東京高に買氣益々募り三限とも新高値に躍進したがアト利喰急ぎに壓され反落した、先限は軟派の嫌氣的總踏退きに三十五円五十九錢と四丁高に寄付きその後新値を追ひの六十八錢と飛躍を演じアト期近一服に利喰出五十九錢と押し結局六十錢と前場を終る

堂島米況後場【大阪七日發同盟】前場引際反落の氣先後場も神戸安に先限は三十五円五十八錢と二丁方下放れて寄付き中目は地場強氣の買戻ひに六十四錢と跳ね各地高に結局六十五錢と後場を終る

堂島兩建控除俵合

當限 六〇、三〇〇石 賣方棚先以下十二店 買方今村以下十二店

中限 六五、八〇〇石 賣方棚先以下十四店 買方田中以下十一店

先限 一五、三〇〇石 賣方上梱以下十二店 買方岡崎以下十二店

木日川來高 九二、六〇〇石

堂島前場先限主なる手筋

賣方 正米筋乘替、東京筋、米穀筋、地場軟派

買方 發名筋、地場強氣

堂島前場先限主なる手振

賣方 上梱一、五〇〇因碩一、二〇〇片山、福田八〇〇今村七〇〇

買方 文前共二、八〇〇小河二、〇〇〇

堂島雜觀

【大阪七日發本社特電】內地超然高朝鮮亦た內地へ鞘寄せ的に清算高に追隨して一段騰を強めて來たので買方の鋒先は滿米に向けられ、蓬萊は暗出高を演じ七月限中部上等は地場買產地筋買で十二円七十錢の高値商談を見た、安値から右に換算して一円五十五錢高の急騰▲大阪穀物組合調査によると市中在來の鮮米は昨今著しい減少を示し鮮米動向に左右されて當地としてこの鮮米在庫減も一つの買材料とされて居るさうだ、鮮米は清算高に追隨內地正米への稍寄せ遂上にもあると見られ軟派期待の春惱みは逆に來た

【大阪七日發同盟】買方益々減鈔期だと常勝軍の餘勢もあり猛進し季節惱みを吹き飛ばした幾先今朝も東京高を受け在變運の嫌氣增大總踏退きとなり新値更新大飛躍を演じたアト踏み一巡から買方も利拔き急ぎとなり値頃賣あり漸く一息となつた矢先に相場は賣方の踏上げが因となつてゐる

米界餘聞

【大阪七日發本社特電】米惱みに直面して新値追ひの昂騰叩も三十六円臺を目睫にしての上昇は買際地乏しい樣である、事變下米價として無暗な騰勢は許されぬが諸物價に追隨するは當然であらう、斯く見ると新値惡進も當然▲今期當期騰勢顯著と相俟ち當中先二期共新高値へ進んだ中先に大崩れ續出し全く賣方目標が高値を更新しつつあるものである▲資金が嚴重ながら押目は期待難で三十六円示現も時期の問題か▲

大阪期米後場

節	當	中	先
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京期米後場

	當	中	先
寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安	[illegible]	[illegible]	[illegible]

神戸期米後場

	當	中	先
寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪正米標準値【七日本社特電】

內地中米 三五、八〇 朝鮮中米 [illegible]

蓬萊米 [illegible] 在來種 [illegible]

丸糯米 [illegible]

砂糖

外糖安に伸惱み

一清算一【大阪七日發本社特電】外糖安乍ら強氣買に手堅く寄つたが高値警戒にあと伸惱み強氣陣依然買に八限は下支へた

一現物一【大阪七日發本社特電】分蜜實需賣不振に伸惱み稍軟値頃買に強含み乍ら活氣なし

大阪砂糖清算後場

限	一節	二節	三節
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物【七日本社特電】

△分蜜TAB [illegible] TEA [illegible]

△粉糖ST [illegible] DSA [illegible]

MS [illegible]

△新地白糖A双 [illegible]

△三温OBB [illegible]

△黑糖琉球① [illegible]

穀肥

神戸豆粕後場

限	寄	引
三	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]

神戸硫安相場 全部出來ず

神戸穀肥市中相場 大豆現物九、四〇 同近渡物八、三五 豆粕現物一 同先物五、二七 小麥內地物一〇、二五 麥粉（百合）四、七〇 硝石現物四、三〇 過燐酸一五％物一、八五

下關麥粉相場 燕ダイヤ印四、七〇 [illegible]

大連特產況前場【大連七日發同盟】連日好調を辿つた特產市場は休日中歐洲高も響かず在荷激增を眺め豆油を除き各品とも反落した、大豆は買物寄付からボンヤリその後も奧地ボンヤリと買物手控への姿に稍々軟調を示し奧地筋は賣りマバラ筋は買ひ邦商筋は賣つたり買つたり豆粕は大豆安に連れ弱保合ながら[illegible]

絲況

大連特產後場

	寄	引
大豆現物	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
豆粕三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
豆油現物	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]

大連特產出來高

大豆 定期一八九車 現物一〇〇車

豆粕 七万三千枚 二千枚

大連特產在荷高

	出廻	在荷
大豆	六四六車	四、八四六車
豆粕	二四車	二八万九千枚

豆粕日產高七万九千枚 天候晴

大阪綿絲後場

	寄	引
三月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]

大阪棉花後場

	寄	引
三月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]

大阪人絹後場

	寄	引
三月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]

橫濱生絲前場

	寄	引
三月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]

橫濱生絲後場

	寄	引
三月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]

大阪重要商品【七日本社特電】

神戸ゴム現物 五〇二厘

木綿文印現物 三〇二厘

モスB一現物 一八九厘

人絹綾平地 一〇七厘

人絹帝人C [illegible]

絹紡糸二絡 [illegible]

ネル一〇〇生地 [illegible]

澱粉新現物 [illegible]

電氣銅現（水曜會）[illegible]

鋼板一分 [illegible]

銑鐵第二浦 [illegible]

平板 [illegible]

浪板帝錫引 [illegible]

揮發油 [illegible]

木材米松大角 [illegible]

曹達灰（內國）[illegible]

毛糸ZC [illegible]

北海小豆新三 [illegible]

日銀帳尻（單位千円）【七日本社特電】

發行高 [illegible]

正貨準備 [illegible]

預金 [illegible]

貸出 [illegible]

東京市中コール

	安値	高値	標準
翌日拂	[illegible]	[illegible]	[illegible]
月越物	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式

政情不安緩和乍ら 取組悲觀から不勢

兜町前場況【東京七日發同盟】長期…[illegible]…政情不安は差分緩和されたやうであるが市場待崇の取組關係は良い方ではなく[illegible]稍々買疲れ傾向を見せてゐるので休日明けの今朝は人氣引締まらず不振で買方の手仕舞多く諸株何れも不勢[illegible]

東京短期後場

銘柄	寄	引	高	安
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東レ新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
重工	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電工	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
昭肥	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日窒	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥酒新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京長期後場

銘柄	寄	引	高	安
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
片倉	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
倉絹新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋モス	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝麻	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鑛	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
石川島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
浦賀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
重工	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北炭	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮城	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
製鋼新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
淺野新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電化	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
秋木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ラサ工	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日窒	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東亞	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪短期後場

銘柄	寄	引	高	安
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日窒	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
倉絹新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
宇治電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電工	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東レ新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪長期後場

銘柄	寄	引	高	安
日レ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪短期取組

銘柄	賣方	買方
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]

《北濱展望》

【大阪七日發同盟】[illegible]

財界株界

【東京七日發本社特電】政民兩黨が手を握り合つて現內閣を支持すると云つても未だ〱電力法案の片がきれいに附かぬ中はさう輕々に樂觀は出來ぬとあつて相變らず氣重い市況である▲政情不安ですつかり拗らしてしまつたので單にこれだけのことでは安心が行かぬのも當り前で今少し形勢を見定めてからと云ふ警戒氣分が可成り強く潛在してゐる樣だ▲現にすつたもんだの電力修正案が衆議院を通過し貴族院に送付されたがさて貴族院に廻つた同案がどう云ふことになるのかわからぬし政府は政府で修正は本來の目的を阻害すると徹頭徹尾反對して居る唯ならぬものを感ぜしめてゐる▲これでは政黨が政府を支持すると何時でも佛つくつて魂入れずで政府も痛し痒しで迷惑かも知れぬ、何れにしても政情不安なるものが完全に解消されぬ限り買つてゐては氣が持てぬわけである▲短期の代引所改善、兩建差引き總取組高の約六割を占めてゐるので之も頭痛の種となつてゐるが、尤も總取組高の百二十万株台は數字的には問題ではないがこの取組內容がよくないと云ふのである▲それに長期の現品提供も當中先三期合計で渡方は五十六万二千餘株あつてこの代金が實に四千六百七十九万二千餘円に達してゐるに對し受方は株數に於て十七万二千二百七十株でこの金額は[illegible]と云ふ甚だ僅少なものである▲この變ぶべき現象は何が原因だと云ふならばやはり揚立遂の思惑擬禁からも來てゐる樣だが何と云つても一時增資配株を矢鱈に買抱つた咎めが重大なる原因と見られてゐる▲總てが陽的に良ければこんな現象も起るまいが昨今の樣に買疲れ傾向が顯著となつて來ては重荷と見なくてはなるまい、根原株も茲のところ不運續きで米で痛められ株で取られ満身創痍に新東を八千五百株から投げ出してしまつた

島內現株相場

銘柄	拂込	中値
臺銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
彰銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
三和銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
商工銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
華南銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
大東信託	[illegible]	[illegible]
臺灣信託	[illegible]	[illegible]
臺灣電力	[illegible]	[illegible]
同新株	[illegible]	[illegible]
合同電氣	[illegible]	[illegible]
臺北瓦斯	[illegible]	[illegible]
花蓮港電氣	[illegible]	[illegible]
臺灣製糖	[illegible]	[illegible]
臺南製糖	[illegible]	[illegible]
臺灣煉瓦	[illegible]	[illegible]
同新株	[illegible]	[illegible]
臺南倉庫	[illegible]	[illegible]
臺北製鐵	[illegible]	[illegible]
高砂麥酒	[illegible]	[illegible]
勸業無盡	[illegible]	[illegible]
臺灣倉庫	[illegible]	[illegible]
南洋倉庫	[illegible]	[illegible]
臺灣製紙	[illegible]	[illegible]
東光株式	[illegible]	[illegible]
臺灣水產	[illegible]	[illegible]
南國製粉	[illegible]	[illegible]
新高軌道	[illegible]	[illegible]
臺灣拓殖	[illegible]	[illegible]
日本拓殖	[illegible]	[illegible]
臺灣肥料	[illegible]	[illegible]
大成火災	[illegible]	[illegible]
大正興業	[illegible]	[illegible]
基隆炭礦	[illegible]	[illegible]
花蓮港木材	[illegible]	[illegible]
臺中輕鐵	[illegible]	[illegible]
南部無盡	[illegible]	[illegible]
中央市場	[illegible]	[illegible]
東海自動車	[illegible]	[illegible]
昭和家畜	[illegible]	[illegible]
南邦自動車	[illegible]	[illegible]
東邦人造纖維	[illegible]	[illegible]
日東化學工業	[illegible]	[illegible]
臺灣パルプ	[illegible]	[illegible]
鹽水港製糖	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
昭和製糖	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
沖繩製糖	[illegible]	[illegible]
臺東製糖	[illegible]	[illegible]
新興製糖	[illegible]	[illegible]
南洋興發	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
北海道製糖	[illegible]	[illegible]
同優先	[illegible]	[illegible]
帝國新	[illegible]	[illegible]
滿洲製糖	[illegible]	[illegible]

【備考】臺銀、彰銀、新銀、臺灣肥料、大成火災、臺灣水產は配當落、臺銀株は增資子株落後の相場

島內商況

正市 蓬萊強調 丸糯反落

蓬萊は期米新値敗騰につれ小口煎れ現はれ當中十丁方高となり、新甫は四丁上鞘に生れアト取り、場外では呼聲強いが當六十二錢中六十四錢、先六十八錢見當、丸糯は前場期米沸騰を眺め三六新興、高雄州、鍵春、嘉南、裕豐等の買物に振興、協豐、嘉南、裕豐等の買物を消化し當中十丁方昂騰新甫は九丁上鞘に生れ値頃賣と加勝の乘替賣に各限共上げただけ反落した、場外は當十二円八錢、中二十錢、先二十九錢出來

臺灣正米市場後場

	當	中	先
△二期蓬萊米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
△二期丸糯米	[illegible]	[illegible]	[illegible]

臺米公定相場（七日）

總出來高七七八車

	當	中	先
△二期蓬萊米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
△二期丸糯米	[illegible]	[illegible]	[illegible]

台米現物相場

	前日	對比
北部二期蓬萊米	[illegible]	[illegible]
中部二期蓬萊米	[illegible]	[illegible]
南部二期蓬萊米	[illegible]	[illegible]
北部二期丸糯米	[illegible]	[illegible]
中部二期在來米	[illegible]	[illegible]
南部二期長糯米	[illegible]	[illegible]

臺中米價（七日）蓬萊米二期 一円五五錢

台南糶相場（七日）

種別	最高價格	最低價格
白殼	[illegible]	[illegible]
天來	[illegible]	[illegible]
清油	[illegible]	[illegible]
早匯	[illegible]	[illegible]
石碇	[illegible]	[illegible]
蓬萊	[illegible]	[illegible]
長糯	[illegible]	[illegible]

第四十四回決算公告（昭和十二年十二月三十一日）

野村生命保險株式會社

貸借對照表 [illegible]

商業登記公告

●株式會社資生堂藥鋪（變更）取締役兼代表取締役中田睦取締役大野鈴守安藤彥市池田啓三八任期滿了ノ處昭和拾參年貳月貳拾六日各重任ス同日取締役今田彥則任期滿了ニ付退任ス

右昭和拾參年參月五日登記

臺北地方法院

會員諸君ニ告グ

本月十日午後二時於教育會館昭和十二年度總會ヲ開催スベキニ依リ出席アリタシ

臺灣教育會

銘酒 忠勇
鳴り響く忠勇の譽

小兒科 信生堂醫院

末廣町二丁目三番地 電話三五三番

（病室完備入院隨時）

謹告

染物洗張原料昨冬以來暴騰致し殊に近來甚しく布の如きは七割の高率と相成り從來の價格にては到底堪へ得る事出來兼候に付不止得左記の通り値上げ致す事に組合に於て決定仕り卽日實行致す事に相成り候間此段謹告仕り候

洗張 貳割上げ

印染物 參割上げ

臺北染物洗張業組合

まさかの時に役立つのは
この金庫に限る
東京 大谷金庫
臺北 長谷川商行

生徒募集

東山中學校

第一學年 募集人員・百五十名 願書受付・四月二日限 入學考查・四月四日

第四學年 補缺 願書受付・三月廿六日限 檢定考查・三月廿七・廿八日（詳細ハ本校へ照會ノ事）

學なる生のたの健康・完備せる寄宿舍の設備あり

京都市左京區永觀堂町 電話上一三三〇番

入學志望者は入學願書其他に要する身元書類及び左記の所に御申込まれたし

婦人倶樂部發表本村博生先生擔任の熱くなし痕の殘らぬナトレス灸療會は大好評に應へ今八日限り一般の方の診療を終了して各支局を廻巡する事になりましたので本日は終日で御座います込合ふので早々御出でを希望して居ります

會場 表町二丁目府後會事務所

大阪商船 臺灣出帆 [illegible]

近海郵船 出帆 [illegible]

大連汽船 [illegible]

丸一組 [illegible]

魂の衰弱（三）

富士村格

私も亦理論を愛するものであり論理の美しさを知つてゐる。滑稽にもベエートヴエンの偉大な藝術を三段論法の如く美しいと述べたテエヌの愛すべき失策に好意を以て微笑むものである。けれども詩は常に論理の手前から向ふ側へ通じてゐることを確信する。

詩が極度に論理を排除するのは論理が結局説明解釋の間だるつこい道具に過ぎなくて、詩目的としては邪魔となり、有害な異物でさへあるからに他ならない。詩人が詩作より先に詩論を振廻すことは本當は許されるべきではない。

だが、詩に捕はれるといふことも實際空恐ろしいことである。作詩に没頭するものが忽ちに小さな型にはまつて、どうにも其所から脱け出られないでゐる姿は、喜劇的な諷刺であると共に、惨めな悲劇の存在でもある。

先年フランスのN・R・F誌で廣く一般から詩を募つた。同誌上に推薦紹介された人々は、或ひは大學教授あり、不運に弄ばれた市井の一主婦あり、百姓、僧侶、兒童と云つた風に、あらゆる階層から選ばれてゐた。その人達は、それぞれ獨自の詩風を詩論――といふより詩に對する信念情熱を持つてゐた。眞に作者の生活そのものから詩が生れ、詩そのものが彼等の生を慰め鼓舞する以外の目的を持たぬものだつた。純然たる社會人であり、しかも詩人としての魂を持つた人々が選ばれてゐる。かくて、眞に民衆の中に生きてゐる時の様々な姿態と機能とが展望されたのであつた。

私は日頃日本人は世界中で一番詩的な國民だと考へてゐる。俳句とか短歌のやうな立派な民衆藝術は何処にもあるものではないからだ。だが、傳統が單に形式的にのみ働きかけてゐる場合、それらは單なる趣味に墮して一向藝術でないと思ふ。

生活の深い所に於て、従つて單純素朴な感動として、魂の消息が傳へられずに、淺い意識の上で末梢神經の纎細さに頼つて、實は定型的な風情をやると云つた場合が非常に多いのである。右のやうなフランスの無名社會人達の詩に比して、そのことが非常にはつきり感じられた。即ち、形態的に簡易な俳句や、短歌は本當は無限の奥行を持つた表現形式なのだが、通常は内容までが定型化し易いのである。月並みな俳人歌人の數が多いといふことは、吾々にとつて決して名譽ではない。現代の若い人達がこの点から一般に詩歌を反撥してゐるのは判るが、ここにも限度があるし實はさうした疑形恐怖の餘りに非常な錯誤を犯し損な迂廻をやつてゐるのである。

詩は短刀直入、本質を突く。赤裸の魂が詩魂である。詩道の修錬とは魂の鍛錬である。それらの言葉が餘りに古臭くて説明にならないならば、生命のリズムの客觀化が常に詩となると云はう。幽玄な世界、深奥な妙境、昔からいろんな言葉が用ひられても、要するに論理の届かぬ所、理性を越えた本質、無限が直感され、實感される点に於ては詩論の精粗、詩の形態の如何に拘らず事實であらう。

この再自覺が基本的に、且つ究極的に詩魂の向日性とでも云ふべき特質であらう。詩魂の練磨は、夢想の習練とは似ても似つかない一種の眞劍勝負でさへある。

「小器用な作家にならうとするのか」と問はれて「然り」と答へる文學青年はあるまい。全體的な意圖が純粋に詩的形態を執るべきものであり、さうするならば恐らく作者のあらゆる特質がしつくりと浮き彫になつてその多分の抒情味が潑剌と生きて來るであらうに――とそんなことを思はせる小説が澤山見受けられる。そして、さういふ小説が私に結論させることは、やはり作者が詩魂の衰弱から、實際的意義を喪失した抽象的影像の芝居に幻惑されてゐるのだなといふことである。

文藝の流れ

サンデー・タイムス賞

イギリスの文藝賞も次第に數が殖える一方で最近もまた一つ新しい文藝賞が制定された。今度のはナショナル・ブック・フエアと關聯したサンデー・タイムスの制定にかかるものである。イギリスで過去十二ケ月間に出版された傑出したものに賞は授與されることになつてをり、傳記、美文、紀行、小説の部門にわたつてゐる。昨年は「ファアロードンのグレイ」を以てジョージ・マコーレイ・トレベリヤン教授「私に思考すべく戰慄する」といふエッセイ集を以てロバート・リンド「オキシアナへの道」を以てロバート・バイロン「見知らぬプリンス」を以てマーガレット・アーウインに授賞した。この選拔は圖書館協會の四千人の會員の投票の結果である。最後の授賞はサンデー・タイムスの編輯局、文藝欄擔當者と關係ある委員會によつて決定された。

パール・バックの支那譯小説

數年前パール・バック女史が初めて翻譯して出版した「すべての者悉く同胞」といふ支那の古典小説は二巻ものであつたが今度廉價な一巻になつて翻譯者の多くの訂正と新しい紹介が附いてニューヨークのイレナル・アンド・ヒッチコックから發行された、アレキサンダア・ウールコットが、彼の「セカンド・リーダア」の開巻第一に使つたのは支那で五百年前書かれたこの小説の序文である。

不運な作家たち

サア・ヒュー・ワルポールは今日は三十年前よりもつと不滿で不幸な作家が澤山ゐると信じてゐる。これは主として書物が安くなつたせゐもあるし、また一方眞に重要で價値のある書物が讀書界によつて看過されるといふ事實もあると彼は考へてゐる。

青龍刀

暴君の反面

▲友達つき合ひなどの場合には常に極端な横暴振りを發揮するので恐れられてゐる林房雄、まして家庭なんかではどんなにひどい暴君だらうと思ふとさにあらず夫人に對してだけは人一倍やさしいといふのだから人間なんて判らないものだ

▲こないだも夫人同伴銀座を歩いてゐると、四五人の令嬢群に取り巻かれてゐる片岡鐵兵に會つた、合流して夕飯を喰ひに上つたのが銀座裏のさる大阪料理

▲銚子が來て、鐵兵の取巻の令嬢たちがしきりに房雄に酒をすすめるのを、房雄もぢもぢしながら、「うちの奥さんもこれいけるんですよ、先に酌をしてやつて下さいよ」

佛文豪と猫（四）

象徴派詩人マラルメも、比較的日本人には親しまれてゐるアナトオル・フランスも、人一倍の愛猫家だ。猫もなかなか心得たもので、飼主の心理をちやんと觀察し、しかるべく意見するから、おかしい。ジユデイス・ゴオチエに抱かれた、この猫のまなざしなど、惑溺のうちにも多分のロマンチックをふくめて、飼主の心情をよく現はしてゐる。

西川満

本島人軍夫諸君に寄す（下）

植村蘭花

一緒に出て勇ましく戰はむ望み湧立つと聞くはたのもし

○

爆撃の音大砲の音機關銃の音近く聞くなべに胸踊らむ

○

敵彈に斃れし便り新聞に見つつ壯なる弔み覺ゆる

○

野に山に雪に雨路に行き難みいくさに仕ふる人を讃へむ

○

くさぐさの親みにて遊び向いまだ足らぬ思に歎き居るべし

○

東洋の平和もたらす聖戰の趣旨はまさに觀て知りぬべし

○

戰の野にひるがへる日の丸の旗の畏さ今ぞ仰ぎし

○

滅私奉公のまごころ述べし便り讀みてこれ尊しと祝ぎ賞へけり

○

我々も先つみ祖も君たちが今思ひし力に育まれたり

○

みいくさの庭に仕へし勳は家の譽の話とぞなる

○

いとほしみ親しむ君ら斯かるとき日の本人雄よひ見せつ

創作☆外貌（四）

そして縁側から上つていつた。

英子は男の態度をはつきり感じてゐた。そしてその同じ思ひは又傳はるやうに、英子の心をも領してゐた。だがその態度が何んであるか彼女にははつきりわからなかつた。良雄を見ない日が幾日とひどく空虚になつて、何処かで、いつか、良雄の姿を追つてゐるのだが身近に同席してゐると、そのやうな自分の氣持が緊だつたのではないかと思はれる程、呼吸苦しく切ない感情になるのだつた。まるで縛た様にでも緊がれたやうに、心では重くなつて動かなくなるのであつた。

英子はそつと窓の際へ立つていつた。あたしはなんでもないの、ほんたうにこんなの、なんでもありやしないわ――切ない感情に無理にもそつぽを向きたいやうな氣持で、彼女は窓を一ぱいに押開いた。どこか遠くで咲き崩つてゐるせんだんの花の甘い香りが、夜氣の中にまじつてゐた。

――此の人、あたしのために來たのかも知れないわ。

少年と將棋を遊びながら、心は完全に彼女に向つてゐる良雄を見ると、英子は男の眞直な思ひが、反つて氣恥かしいやうな氣持であつた。

英子がお茶の支度をして部屋へかへつて來ると、彼等は一勝負終へたところだつた。

「なんだ。良雄さん弱いんだな。二枚も下ろさなくてもいいや」

「お別れだから、負けてやつたんだよ」

自分に投げられた男の目に、意味があるのを感じると、英子は固くなつて目を伏せた。

「ほんと？良雄さんはT市だね ぢや僕が旅行にいつたら、遊びに行つてもいいね」

「いついらつしやるの」

顫へてでもゐるやうに、英子の聲はやさしくひびいた。

彼は聰したやうに又頼りなげに彼に向つて開かれた女の瞳を見た。底の方で切ない思ひが、ちらちら揺れて燃えてゐる瞳だつた。溺るやうに良雄の目は輝やいていつた

「二十日頃」

「もう歸らないんでせう。ここへは」

「歸りますよ……家があるんだから……」

「………」

「暮れの休みには歸ります」

……熱い瞬間に堪へられなくなつたやうに、英子は目を伏せた。

「良雄さん、もうしないの？」

「止めた。大きい兄さんにね、僕が來たつて云つといてくれよ」

「なんだ。もう歸へるの」

「うむ。兄さん遲いからなあ」

★

やがて男達はそれぞれ離散した。良雄からは淳太郎の家へあてて、一片の挨拶が送られてきた。しかしそれだけだつた。形象に表現するにはあまりに大きく漠然な、英子への氣持だつたのかも知れなかつた。英子は長い間、別れの夜の良雄の濡れたやうにつやつや輝やいてゐた瞳を、忘れることが出來なかつた。彼女は男の目があれ程美しく見えることを、良雄によつて始めて知つた。生々しく甦らすと、それは醉つたやうな愉しさだつた。しかし長い時間は、不思議にその生彩を消していつた。あとにはよりどころのない淋しさと、限無的な諦めがあつた。

自分の家へ歸へると、良雄の消息を全然斷たれた生活が續いた。幾月か經つと、彼のことは希望としてよりも、追憶のたのしさとしてしか思ひ出せなかつた。英子は人の氣持のうつろひやすいものであることを知つてゐた。それのみを知らされたやうな、過去でもあつた。果敢ない希望には、極度に警戒する女になつてゐた。

歳の暮れに歸つて來た良雄は、學生時代の青臭みが取れて、見違へるやうな一個の男性になり切つてゐた。態度にも動作にも、一通りの世間並の態容を習得してゐたそれを見るのは、へんにわびしいものがあつた。

いつもの今迄の正月のやうに、騒ぎ屋の淳太郎を混へて、皆で遊ぶことは出來なかつた。淳太郎は神戸の街を飲み歩いてゐることだらう。良雄は人々の中で、感情を臆病な言葉の底に漂はせて、英子と一片の挨拶をした。

★

日常生活は無力に似た肯定で流れていつた。現實と夢想の境界で躊躇する小さな叛逆は、人生に對する若さであらうか。世間の廣さを知つた時、青年は嗤つてゐた俗情を身につけはじめるのである。

英子は自分の氣持がはつきりわからなかつた。彼女にはそのやうな縁談があつた。彼女にもそろそろ話がぶつかると、慌てたやうに世間の女達が、どんな生き方をしてゐるのかと周圍を見廻すのであつた。そして自分だけが別な生き方でもするやうに思つてゐた。そのうかつさにひどく打たれたりするのだつた。

――私もあの人たちのやうに、つつましく家庭を世界として、生きなければならないのだらうか。

そんな時英子の腦には、良雄の影が憂鬱な感情をもつて、或時は何かの拍子にすつとかき消されて了ふやうな、淡々とした表情で、いくつもの變貌を以て、迫つたり薄らいだりした。もう良雄が自分のことは忘れて了つたのではないか、といふやうな感情にもなつた。けれど不安は次第に形を持ちはじめた。英子は自分の惨めさを、まざまざと見なければならなくなつた。淳太郎の母親から、何かの話の折に良雄の結婚のことを聞かされたのである。

「良雄さんは、うちの兄さんより若くても、しつかりしてゐていいね。もうお嫁さんを選ぶんだつて――」

「さうを」

さりげなく答へたが、さつと蒼白んで唇の端が震へてゐた。

「淳太郎もいい加減に、身を固めてくれるといいんだけれど」

「早いわね。おくさんになる人、T市の人なの」

「さあ、どうだか。此の秋頃なんだらうね」

英子は顔が顫へるやうな氣がした。もつと詳しく良雄の消息を尋ねたいと思つた。しかし小母さんは何んにも知らないのであつた。良雄の家の者が、嬉しげに語つてのたと話した。

最新刊

皇國非常時の眞只中に現はれた不朽の金字塔！

明治天皇御製謹話

千葉胤明謹著

自分は夙に千葉胤明翁と親交があり、その謹直嚴正なる平生を熟知してゐるのであるが、本書を拜讀するに、さすがに、翁がその體驗聞睹と、至誠純忠を傾注された謹話だけあつて、各節、各行、一々首肯することのみである。今更ながら、明治天皇を欽慕し奉るの念に堪へず、幾度か感泣した次第である。希くは天下萬人、此書について、その御聖德を鑽仰し奉ると共に、畏れながら、これをおのが鏡として、黽勉淬礪よく臣民の道を致し、皇恩に酬い奉るやうにしたいものである。

明治神宮宮司 海軍大將 有馬良橘

千葉胤明先生近影

明治・大正・昭和三朝に歴仕した千葉先生が、七十年の過去の一切を捧げて、その拜光拜聞し奉つた事實に基き、一言涙を以て語り一句涙を以て綴り幾度か感極まつて筆を擱いた眞に翁が畢生の大偉業

之ぞ御製を中心とした感激の御一代記

◇日本の國に生れ乍ら眞個の有難さがよく分らぬ人々
◇判つた様で實は分らず日本精神の神髄が掴めぬ人々
◇親兄弟や先輩知己に見放され自暴自棄に陷つた人々
◇世を呪ひ人を呪ひ自己の不運や不幸に泣いてゐる人々

かういふ人々が、此書を讀めば、輝く豐かにいらせられた大御心に感得して明るい世界を見出し、又鏡の前に立つた樣に、日本國の眞の姿を見極めることが出來る！

凡そ本書を謹讀する者軍人は軍人、官吏は官吏、一般國民は一般國民としてその三千年の聖代を貫き、一億の民を結ぶ唯一無二、萬邦無比の我が國体の精華を今更ながらハッキリと了解する！

一家一册、否、學校も、會社も、銀行も、役場も、工場も學生も、軍人も、男も女も日本人一人殘らず讀むべき書!!

どの一頁でもよい、讀めば忽ち熱い塊りが胸の奥から突き上げて來る胸を抉られるやうな思ひ日本人に生れた有難さがヒシヒシと迫つて熱い涙が頰を傳ふ

何といふ尊い緊張！人間最高の感激だ!!

國民精神總動員と言ひ國体明徴と言ひ、斯うした事を今更聲を大にして言はねばならぬことが本當に申譯なく思はれる日本人の血潮が、民族の魂が、今こそ呼び醒されてゐるからだ!!

「御製謹話」と申し上げてもこれは單なるお歌柄の謹解ではない。畏れながら明治天皇の御姿も、大御心も之によつて如實に拜し奉ることができ、陛下を御中心に明治の御代の偉人傑士の動向更に對內對外の當時の事情に就て、日本國民が知らねばならぬ大切な事が自然に認識できる。實に翁が七十年の心耳心眼に映じた明治史である！國民必讀の皇國讀本である!!

定價 一円（送料十四錢）
（四六判・紙装・函入り美本）全國書店にあります ●特製定價二圓

大日本雄辯會講談社
東京・小石川（振替東京三九三〇）